令和元年度　事業報告

社会福祉法人菊川市社会福祉協議会

内　　容

Ⅰ　法人運営　……　1

Ⅱ　地域福祉サービス事業　……　4

Ⅲ　在宅福祉サービス事業　（住民の生活支援事業）　……　38

Ⅳ　介護保険サービス事業　……　40

Ⅴ　障害者総合支援法事業等　……　42

Ⅵ　児童福祉支援活動事業　……　44

事業報告書の付属明細書について

この事業報告書を補足すべき重要な事項はないので附属明細書は作成していません。

事業報告の概要

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する組織として、自治体や目的を共にする様々な活動主体と協働し、住民が地域で支え合う環境づくりを進めるために積極的な役割を果たし、公共福祉サービスや他の民間事業者等では対応し難い人々の生活課題に対する相談支援の充実・強化に努め、福祉を基盤とした「まちづくり」に取り組んできました。

地域福祉推進事業については、第３次地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づき、「地域福祉の推進～つながりの“輪”きくがわ～」を目指して行政と社会福祉協議会、地域が三位一体となって取り組みを進めました。さらに住民相互が地域で支えあう仕組みを構築し、住民あるいは地域団体・組織と協働して、「顔の見える社会福祉協議会」となるよう、活動基盤の環境整備の推進、住民ニーズに応えた事業展開に努めました。

介護保険事業については、地域で暮らす高齢者等を支える在宅サービスの主たる担い手として、介護サービスの質の向上や効率的な運営に努めました。

各事業所の目標を掲げ、目標達成に向け、積極的な利用者の受入やコスト削減を意識した業務の遂行に努力しました。

また、「きくがわデイサービス　ぎおんの里」では、通所介護事業とともに共生型サービスの展開を図りました。

児童館事業では、乳幼児親子から小・中学生、高校生までが気軽に利用でき、親子や大人・子ども同士の「出会いとふれあいの場」となるように自由来館と交流事業を行いました。

子育て支援センター事業は、子どもと育児をする人たち（家庭・地域）を応援し、子育ての不安や悩みの解決、子育て支援活動を目的に各種事業を行い、住民のニーズに応じた事業展開を図りました。

今後、社会福祉協議会がこれらの役割・事業を住民に対し存分に発揮し、住民とともに自助・共助・互助を基本とした『地域の福祉力』の強化に取り組み、開拓性、即応性、柔軟性を活かした事業展開が可能となるよう、社会福祉協議会としての考え方を整理し、将来に対しての方向性も確立させながら取組みを強化していきます。

Ⅰ　法人運営

事業内容は委託事業や地域福祉事業、介護保険事業など多様化しており、法人としての経営管理が最重要であり、適切な法人運営や事業経営を行うために、コンプライアンス(法令遵守)及び予算準拠に徹し、事業全体の管理や正確な事業執行が把握できる体制整備と将来的に安定した組織強化に努めた。

1　社会福祉協議会の基盤強化

(1) 法人運営

令和元年度法人運営として、理事会を４回、評議員会を３回開催し、監事による会計監査は決算監査、月例会計監査を実施した。

(2) 会員の拡大

令和元年度　会費納入総額　10,805,800 円（平成 30 年度　10,593,200 円）

【内訳】

種　類		一　口	金　額	備　考
一般会費	一世帯	@800	9,916,800 円	12,396 世帯
施設・団体会費	施設会員	@3,000	69,000 円	22 施設
	団体会員	@1,000	5,000 円	５団体
賛助会費	法人会費	@3,000	705,000 円	170 法人
	個人会費	@1,000	110,000 円	91 人

(3) 理事会・評議員会の運営

ア　理事会

（第１回）

期　日　令和元年６月 11 日（火）

場　所　プラザけやき　201 会議室

出席者　理事 11 名　監事１名

議　題　平成30年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業報告の承認について
平成30年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会決算の承認について
令和元年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第１次補正予算について
社会福祉法人菊川市社会福祉協議会理事及び監事候補者について
社会福祉法人菊川市社会福祉協議会令和元年度第１回評議員会(定時評議員会)の開催日程等及び議案等について

（第２回）

期　日　令和元年６月 26 日（水）

場　所　プラザけやき　検診ホール

出席者　理事 11 名　監事２名

議　題　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長及び副会長の選任について

（第３回）
期　日　令和元年９月 18 日（水）
場　所　プラザけやき　201 会議室
出席者　理事 12 名　監事２名
報　告　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について
令和元年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会重点事業進捗状況の報告について
議　題　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について
令和元年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第２次補正予算について
社会福祉法人菊川市社会福祉協議会令和元年度第２回評議員会の開催日程等及び議案等について

（第４回）
期　日　令和２年３月 10 日（火）
場　所　プラザけやき　201 会議室
出席者　理事 10 名　監事２名
報　告　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について
会計業務等の全国一斉点検実施の報告について
議　題　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会補欠の理事候補者の選出について
社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について
令和元年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第３次補正予算について
令和２年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業計画の承認について
令和２年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算の承認について
社会福祉法人菊川市社会福祉協議会OA機器システムリース業務委託入札執行に係わる業者指名について
社会福祉法人菊川市社会福祉協議会令和元年度第３回評議員会の開催日程等及び議案等について

イ　評議員会
（第１回）
期　日　令和元年６月 26 日（水）
場　所　プラザけやき　検診ホール
出席者　評議員 12 名　監事２名
議　題　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会理事及び監事の選任について
平成30年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業報告の承認について
平成30年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会決算の承認について
令和元年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第１次補正予算について

（第２回）
期　日　令和元年９月 30 日（月）

場　所　プラザけやき　201 会議室
出席者　評議員 13 名　監事１名
報　告　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について
　　令和元年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会重点事業の進捗状況について
議　題　令和元年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第２次補正予算について

（第３回）
期　日　令和２年３月 19 日（木）
場　所　プラザけやき　201 会議室
出席者　評議員 13 名　監事２名
報　告　会計業務等の全国一斉点検実施の報告について
　　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について
議　題　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会補欠の理事の選任について
　　令和元年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第３次補正予算について
　　令和２年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業計画について
　　令和２年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算について

ウ　監査
② 月例監査　毎月 25 日前後に実施
②決算監査　令和元年５月 29 日（水）

⑷ 実習生等の受入
ア　社会福祉士を目指す学生の実習受入

期間	日数	学校名	人数
８月 16 日～９月 10 日	18 日間	静岡県立大学短期大学部	１名

Ⅱ　地域福祉サービス事業

地域福祉サービス事業は、福祉のまちづくりを基本とした事業を実施するために小地域福祉活動の推進を図った。職員が積極的に地域に出向き、各地区センターを拠点とし、地域住民と一緒にその地域を考え、共に小地域福祉活動を展開した。

また、地域に住む一人暮らし高齢者等の見守り活動など地域のさまざま問題やニーズにも敏感に反応し、事業展開につなげていけるよう地域住民や社会福祉事業者と共に地域福祉の推進・充実を図った。

１　地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進評価

（1）　地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会

福祉課と共同事務局を担い、平成 28 年度から５年間の「第３次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」推進評価のための委員会を開催した。また、来年度計画期間最終年度となることから第４次計画策定についても協議をした。

「推進委員会の開催」

月日	内容
令和２年３月 16 日（月）	・三位一体で取り組む重点事業の活動報告について（市・社協・地域） ・菊川市の福祉施策について ・地域福祉の動向について

２　市民福祉教育の推進事業

（1）　市民社会福祉大学

日　時　令和元年 12 月８日（日）
　　午後１時 30 分～午後３時 15 分
場　所　プラザけやき　201 会議室
講　演　『認知症になっても心豊かに暮らす秘訣』
講　師　皆本　昌尚 氏
　　（認知症対応型ディサービス「あつまるハウス駒形」所長）
参加者　60 名

（2）　みんなのしあわせ懇談会

各地区福祉部会やサポーター会議の中での意見交換等を通じて、生活課題や地域課題を地域住民や地域資源とともに情報を共有し、課題解決していく仕組みづくりを図ることを

目的に開催した。

（3） 地域福祉教育実践校助成事業

小・中学校及び高等学校の児童生徒に対し、地域住民との関わりを持った福祉教育を、学校と連携しながら幅広く福祉学習の機会を提供することや、地域と関わりを持ち、社会福祉への理解と関心を高めることを目的に、市内９小学校、４中学校、１高等学校に助成金を交付するとともに、福祉教育に関する相談・プログラムの提供と調整・打ち合わせ等に関わり各校の取り組みを支援した。

３ 小地域福祉活動の推進事業

（1） 地域福祉推進基礎組織育成事業

地域福祉を推進し、地域のニーズを地域で解決していくための地域福祉推進基礎組織の育成を図ることを目的に、各地区のコミュニティ協議会に地域福祉の推進を図る部会を設置して地域福祉推進基礎組織の育成を図った。

また、社会福祉協議会の職員（小地域福祉活動コーディネーター）が各地区の活動を支援した。

① 各地区の取り組み

ア 西方地区

西方地区内の５自治会において高齢者サロンを開催した。

今年度も引き続き、堀之内小学校６年生児童への卒業祝いにコサージュを制作した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	６回開催	―
公文名サロン	５月 30 日 （木）	30 名
堀田サロン	６月 27 日 （木）	30 名
堀之内サロン	７月 25 日 （木）	30 名
沢田サロン	８月 29 日 （木）	30 名
田ヶ谷サロン	10 月 31 日 （木）	35 名
堀之内サロン	11 月 28 日 （木）	20 名
コサージュ制作	２月 ４回	

イ　町部地区

町部地区を３つの地域に分け、高齢者のふれあいいきいきサロンを開催した。また、福祉講演会、健康講座、お寺巡りを実施した。その他、救急医療情報キットを活用しての見守り活動を民生委員児童委員の協力のもと開始した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12 回開催	―
駅北サロン（日吉町・宮前・緑ヶ丘）	6 月 20 日　（木） 9 月 19 日　（木） 12 月 12 日　（木） 3 月 19 日　（木）	37 名 28 名 32 名 --中止
柳町サロン	5 月 16 日　（木） 8 月 8 日　（木） 10 月 21 日　（木） 2 月 20 日　（木）	18 名 26 名 25 名 28 名
駅南サロン （新通･初咲町･日之出１･本通り･西通り）	4 月 25 日　（木） 7 月 25 日　（木） 10 月　21 日　（月） 1 月　23 日　（木）	21 名 4 名 28 名 23 名
福祉講演会	6 月　30 日　（日）	47 名
遠州小笠新四国八拾八ヶ所霊場お寺巡り	11 月 10 日　（日）	28 名
またきてカフェin　報恩寺	4 月 10 日　（水） 6 月 20 日　（月） 11 月 13 日　（水） 2 月 19 日　（水）	

加茂地区

サロン活動として、ゆうゆうサロン、小川端サロン、白岩下サロン、白岩段サロン、白岩東拠り所、三軒家憩の場、長池くつろぎサロンが引き続き実施された。

「お正月飾りをひとり暮らし高齢者に届ける企画」を実施し、例年どおり民生委員児

童委員と加茂小学校４・５・６年生とがひとり暮らし高齢者宅を訪問し、会話を交わしながら手づくりのお正月飾りを手渡した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
生き生き部会	5回開催	―
ゆうゆうサロン（加茂地区全体）	全43回	延1,869名
小川端サロン （対象：80歳以上、ひとり暮らし高齢者、日中ひとり暮らしの高齢者）	5月10日（金） 7月31日（水） 12月15日（日） 2月8日（土）	33名 42名 37名 42名
白岩下サロン（対象：77歳以上）	6月3日（月） 10月3日（木） 12月12日（木） 2月1日（土）	40名 30名 40名 86名
白岩段サロン楽楽クラブ （対象：70歳以上）	4月23日（火） 5月19日（日） 26日（日） 6月25日（火） 7月6日（土） 9月30日（月） 10月27日（日） 11月19日（火） 12月25日（火） 1月15日（日） 2月14日（金）	32名 31名 17名 27名 21名 13名 25名 16名 28名 16名 21名
白岩東拠り所（対象：白岩東自治会住民）	4月3日（水） 5月8日（水） 6月5日（水） 7月3日（水） 8月7日（水） 9月4日（水） 10月2日（水） 11月6日（水） 12月4日（水） 1月8日（水） 2月5日（水）	11名 10名 13名 14名 12名 15名 12名 10名 12名 15名 11名

内容	実施状況	参加人数
三軒家憩の場（対象：三軒家自治会住民）	4月 3日 （水） 5月 7日 （火） 6月 4日 （火） 7月 2日 （火） 8月 6日 （火） 8月 21日 （水） 9月 3日 （火） 10月1日 （火） 11月5日 （火） 12月5日 （火）	25名 23名 26名 26名 18名 24名 20名 19名 25名 21名
長池くつろぎの会	4月 5日 （金） 5月 10日 （金） 6月 7日 （金） 7月 5日 （金） 8月 2日 （金） 9月 6日 （金） 10月 4日 （金） 11月 1日 （金） 12月 6日 （金） 1月10日 （金） 2月 7日 （金）	17名 15名 18名 18名 19名 16名 15名 20名 15名 16名 16名
しめ飾りをひとり暮らし高齢者に届ける企画	12月22日 （日）	22名

エ　内田地区

徳々サロンとひだまりの会サロンが開催された。

「徳々サロン」は東平尾、平尾、西平尾の３地区が対象、「ひだまりの会サロン」は内田全地域の一人暮らし高齢者の方、日中一人の方等を対象とし、レクリエーションやおしゃべりなど、昼食も含め楽しい時間を過ごした。

また、福祉部会では内田地区全体としての地域福祉の在り方についての協議や、研修を行った。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
福祉部会	４回開催	―
地域サポーター会議	９回開催	―
徳々サロン【東平尾】（東平尾公民館）	５月 20 日　(月) ７月 29 日　(月) 11 月 11 日　(月) ２月 10 日　(月)	２２人
徳々サロン【平尾】（西平尾公民館）	６月 ６日　(木) ８月 ７日　(木) 11 月 21 日　(木) ２月 19 日　(木)	２１人
徳々サロン【西平尾】（西平尾公民館）	５月 31 日　(金) ８月 23 日　(金) 11 月 29 日　(金) ２月 21 日　(金)	１７人
ひだまりの会（内田地区センター）	５月 16 日　(木) ８月 15 日　(木) 11 月 21 日　(木) ２月 13 日　(木)	１１人 ２１人 １７人 ２２人

オ　横地地区

七重会配食事業の配達を地域サポーターが民生児童委員と連携し行った。また、地域活動のお手伝いとして、横地いきいきサロンと、横地地区センターまつりにも参加し、当日の運営に携わった。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	3 回開催	―
七重会配食	5 回開催 5・6・9・11・1 月	
横地いきいきサロンへの参加	10 月 5 日（土）	86 名
横地地区センターまつりへの参加(バザー販売)	11 月 10 日（日）	―

カ　六郷地区

高齢者に贈る「文化の集い」の開催や、時間通貨事業、救急医療情報キット配布事業を行った。また、毎月実施されるまちづくり協議会活動研究会に地区担当職員が参加した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
第 8 回「六郷の集い」	2 月 2 日（土）	56 名

キ　河城地区

和田、沢水加、東富田、西富田、上倉沢、友田の 6 地区において、サロン活動や三世代交流事業等を実施した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
健康福祉部会	4 回開催	延 60 名

内容	実施状況	参加人数
おたっしゃクラブ（和田地区）	4月 3日 (水)	19名
	6月 4日 (火)	22名
	7月 7日 (日)	24名
	9月 7日 (土)	50名
	10月 6日 (日)	30名
	11月12日 (火)	25名
	12月22日 (日)	58名
	2月 2日 (土)	55名
沢水加いきいきサロン	4月 14日 (日)	20名
	6月23日 (日)	28名
	8月18日 (日)	21名
	12月 8日 (日)	24名
東富田ふれあいサロン	4月 5日 (金)	21名
	7月 5日 (金)	16名
	10月25日 (金)	14名
	12月 12日 (金)	19名
	2月 2日 (月)	20名
西富田ふれあいサロン	4月 7日 (日)	19名
	8月 3日 (土)	16名
	12月12日 (木)	19名
	2月 2日 (日)	30名
あじさいの会	4月2日 (火)	15名
	7月10日 (水)	13名
	10月2日 (水)	15名
	11月27日 (水)	16名

ク　平川地区

（ア）CART ひらかわサポーター

18 名の地域サポーターが、平川地区にお住まいの一人暮らし高齢者・日中独居（75 歳以上）現在１３名の見守り活動を行った。この活動は、日常的な見守りが必要な人のちょっとした変化や異変に気づくことが重要であり、各担当地区の民生委員・児童委員、地域住民（近隣）の御協力を得て実施した。

また、高齢者が、安全・安心を確保することを目的に、万一の救急時に救命作業を敏速に行うために備える、救急医療情報キットの配布に努め、現在 215 名に配布し、地域普及活動に取り組んだ。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	10 回開催	—
ふるさと夏まつり小笠への参加	8 月 10 日　（土）	8 名
ふれあい広場への参加	10 月 26 日　（土）	12 名
ひらかわ会館まつりへの参加	11 月 10 日　（日）	8 名
代官屋敷梅まつり	2 月　2 日　（日）	13 名
平川地区の見守り運動	随時実施	—
救急医療情報キットの普及	随時実施	—
堤サロン（堤公会堂）	4 月 25 日　（木）	20 名
	6 月 27 日　（木）	20 名
	8 月 22 日　（木）	23 名
	11 月 7 日　(木)	20 名
	1 月 23 日　（木）	20 名

（イ）おもしろがって平川

16 名の地域サポーターが、ひらかわ会館において、高齢者の居場所づくりとなるサロンを開催した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
ひらかわサロン	9月　3日　（火） 12月　10日　（火）	38名 46名
ふるさと夏まつり小笠への参加	8月 10日　（土）	―
ひらかわ会館まつりへの参加	11月　10日　（日）	―
代官屋敷梅まつり	2月　2日　（日）	―

ケ　嶺田地区

18名の地域サポーター（サポーターみねだ）と民生児童委員等が中心となってみねだ会館を拠点に小地域福祉活動を展開した。

「地の神様で地域づくり」では、地域から参加者を募り地域間と世代間交流を行った。

また、作成した地の神様を地域のひとり暮らし高齢者宅へ民生児童委員とともに配布に伺い、見守り声かけ活動を実施した。

「みねだおげんき会」では、嶺田地区にお住まいのひとり暮らし（日中独居も含む）高齢者を対象に、高齢者サロンを3回実施した。

「災害時にも使える福祉見守りマップづくり」では、自治会長や防災委員に参加を呼び掛け、地域で福祉的な見守り支援や災害時に支援の必要のある方を確認し、自治会毎の見守りマップを更新した。

「地域福祉講演会」では、嶺田地区における地域福祉の学びの場として実施した。

「ふれあい節分」では、小さな子どもからお年寄りまで老若男女多くの方の参加により豆まきを開催した。また、「水ようおはなし会」による節分の寸劇やクイズ、レクリエーションにより楽しい時間の提供ができた。

「超気軽なＰＣ講座」では、高齢者を対象に開催した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	11回開催	―
災害時にも使える福祉見守りマップ更新作業	7月　7日（日）	73名

内容	実施状況	参加人数
介護予防講座（身近なところに運動を）	7月27日（土）	43名
みねだおげんき会（高齢者サロン）	3回開催	―
地の神様で地域づくり	11月10日（日）	―
ふれあい節分	2月　2日（日）	151名
地域講演会（～人生会議について～）	1月　30日（木）	62名
超気軽なＰＣ講座（高齢者エクセル講座）	2期間開催	―

コ　小笠南地区

「家事援助サービス事業」を実施し、地域に住まわれる支援が必要な方に対する、家事における簡易な困りごとの支援を継続して行った。

万一の救急時に救命作業を敏速に行うために備える、救急医療情報キット配布も継続して行い、131セットを配布した。

また、「みんなみだより」を作成し、訪問見守り活動のツールとして活用した。

「地域福祉講演会」では小笠南地区は、新型コロナウイルスのため中止した。その他、教育委員会や社会福祉協議会が主催する講座に講師として参加し、活動発表や活動報告を行う等、各事業に積極的に取り組んだ。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12回開催	117名
出前サロン	8回開催	174名
地の神様づくり	11月3日　（金）	38名
家事援助サービス事業	16件	―

内容	実施状況	参加人数
ふるさと夏まつり小笠への参加	8月10日　（土）	2名
正月飾りづくり	12月23日　（月）	10名
地域福祉講演会	3月4日	中止
みんなみだよりの発行	年間12回発行130部/1回	―
救急医療情報キット	131件	―

サ　小笠東地区

くすりんを拠点に、福祉見守りマップづくりや福祉講演会など、小地域福祉活動を展開した。また、ふれあい広場やくすりん祭りへの出店を行った。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	4回開催	―
災害時にも使える福祉見守りマップづくり	7月　7日　（日）	51名
福祉講演会	9月25日　（水）	32名
地の神様で地域づくり	11月26日　（日）	46名
くすりん豆まきの会	2月8日　（土）	約130名
お花見歩こう会	中止	
おかえりなさいコール運動	毎月第2水曜日	
認知症予防講座（平成29年1月～）	毎月第1・3水曜日	―
ボランティアサロン	毎月第2・4金曜日	―

（2）生活支援コーディネーター事業

各日常生活圏域に１名ずつ生活支援コーディネーターを配置し、地域における①資源開発、②ネットワーク構築、③ニーズと取り組みのマッチングを行った。また、生活支援等サービス体制整備のために多様な主体による定期的な協議の場として協議体を設置し、情報共有及び連携・協働の推進を図った。

地域に出向いて「居場所・買い物・移動」に関するニーズの把握に努めるとともに、住民と地域とのつながりをコーディネートするよう努めた。担い手については、居場所と傾聴に焦点を当て、ヘルプマンミーティング（情報交換・活動計画等）や養成講座の開催、また新たなニーズへの対応として、草刈りボランティアの検討や養成講座を開催した。居場所の立ち上げについては、モデル的に開催してきている「まちの居場所」で昨年に引き続き居場所の住人、また新たに送迎にボランティア（ヘルプマン）の力を借りた。また地域の居場所については、昨年度から開所している居場所の継続支援を行うとともに、居場所開所の検討を行っている地域への働きかけを行った。買い物支援・移動支援については、あいのりタクシー事業の PR、情報提供、説明に努めた。

（ア）生活支援

事業目標	活動内容
ニーズ把握	①　ＰＲ【活動の周知】 ・生活支援コーディネーターチラシを作成し情報発信　地域に出向く際使用 ・ＳＮＳによる情報発信　令和元年度発信回数　　52　回 ・広報誌発行　　年４回：８月・９月・12 月・３月 配布先：地域の地区センター、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、その他 ②　地域に出向き情報収集 ・地域ニーズの把握　随時 各地域を訪問した中で、買い物、移動、居場所についてのニーズが多く それらの課題を解決するために取り組んだ。 ③　よろず屋(移動相談会)　令和元年度３回開催
地域資源の開発	①　地域資源の把握【見える化】 ・ファイルの充実　各中学校区別にファイルを用意し、把握した情報を記入 ②　地域包括支援センターとの意見交換 生活支援コーディネーターの現状報告を踏まえた意見交換 令和元年５月 28 日（火）、10 月 15 日（火） ③　ケアマネジャーとの意見交換等 連絡会：令和元年 5 月 15 日（水）、主任ケアマネ部会：令和２年２月 13 日（水） ④　地域資源では対応しきれない生活ニーズについて協議体につなげた。 ・草刈りボランティア

活動担い手育成	① 「はじめての傾聴」 日　　時　令和元年９月２６日（木）午後１時３０分から午後３時３０分 会　　場　中央公民館多目的ホール 講　　師　大谷佳子氏（昭和大学保健医療学部講師） 参加人数　30 名 ② ヘルプマン集まれ～草刈り編～ 日　　時　令和２年３月４日（水）午前９時から午前 11 時 30 分 会　　場　西方地区センター　利用者宅 講　　師　鈴木正美氏（有限会社正樹園） 参加人数　７人 ③ ヘルプマンミーティング ・実際の担い手（居場所および傾聴）を対象にミーティングを開催（年４回） 第一回目：令和元年６月６日（木）居場所について 第二回目：令和元年７月 17 日（月）傾聴について 第三回目：令和元年 12 月 12 日（木）居場所について 第四回目：令和２年１月 29 日（水）傾聴について
ネットワーク化の推進	① 各地区コミュニティ協議会との連携 各地域のコミュニティセンターに訪問し、連携を図りました。 地区社協との情報交換、情報提供を行いました。

（イ）協議体

開催日	議題
第１回協議体 令和元年6月 17 日 （月）	・平成３０年度までの取り組みと令和元年度の計画について ・まちの居場所について ・あいのりタクシー事業について
第２回協議体 令和元年9月 30 日 （月）	・生活支援コーディネーターに寄せられる「新たなニーズ」について ・あいのりタクシー事業について ・ボランティア活動への入り口（つなぐ）について
第３回協議体 令和元年 12 月 23 日（月）	・居場所について ・あいのりタクシー事業について ・草取り・剪定ボランティアについて
第４回協議体 令和２年3月 16 日 （月）	令和元年度の振り返り・まとめ ・居場所づくり（まちの居場所、各地域の居場所について） ・移動、買い物支援（あいのりタクシー事業、福祉有償運送事業） ・新しいニーズへの取組み（草刈りボランティア）

（ウ）居場所

常駐型居場所モデル
① 地域に出向き情報収集　随時 ・「まちの居場所」を開催 日時：令和元年７月から　毎月第２・４木曜日　午前 10 時～午後 3 時 場所：東部ふれあいプラザ ※居場所の住人をヘルプマン、運転ボランティアの関わりあり ② 継続支援 ２地区センター（小笠東・小笠南）、５自治会（佐栗谷・堂山・花水木・上本所・上本所団地） ②　新規検討検討　１地区センター（西方）
寺・空き家活用モデル
① 地域に出向き情報収集　随時 ② 継続支援　またきてカフェ in 報恩寺（町部）

（エ）買い物

あいのりタクシー事業
① 地域に出向き情報収集　随時 ② 検討・研究・試行・実施 ・試行運転　令和元年 12 月 21 日（土）買い物３人、令和元年 12 月 27 日（金）グループ３人 ・各地区事業説明、ＰＲ等　地域サポーター会議、高齢者サロン、シニアクラブ等
社会資源活用モデル
① 地域に出向き情報収集　随時 ② 継続支援 ・買い物バスの実施（奥の谷自治会） ・移動販売車　情報提供および現状把握 ③　情報提供

（オ）移動

居場所・サロンサポートモデル
③ 地域に出向き情報収集　随時 ④ 検討・実施　まちの居場所での運転ボランティア
その他
① 地域に出向き情報収集　随時 ② 検討・実施

（カ）情報

事業目標	活動内容
情報交換	① 情報交換会 他市生活支援コーディネーターとの情報交換 令和元年 11 月 6 日（水）西部地区生活支援コーディネーター連絡会 令和２年１月 15 日（水）静岡県生活支援コーディネーター交流会 ② 連携・協力 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会 住民参加型生活支援サービス養成講座の実施（傾聴・草刈り）

（３）ふれあい健康づくり

各地域において、レクリエーションができる指導者の育成、レクリエーション技術の演習を通じて、サポートできる実践者のスキルアップのためのレクリエーション講座を開催した。

開催日時

回	開催日	講師	参加人数
1	令和元年９月５日（木） 午後１時 30 分～３時 30 分	居場所づくり研究所 代表　田井中　正志 氏	26 名
2	令和元年 10 月５日（土） 午後１時 30 分～３時 30 分	島田市レクリエーション協会 事務局長　青野　宏子 氏	21 名

場所　菊川市総合保健福祉センタープラザけやき 201 会議室

（4） 地域巡回型介護レクリエーション予防出前講座

ふれあい健康づくり事業として、健康でいきいきとした生活を送るために、市内の各地区にある老人クラブ（単位老人クラブ）、地域サロン、自治会に出向き体操やレクリエーション等の健康予防講座を実施した。

また、高齢者のサポート活動をする上で必要なレクリエーション活動の取り組みをレクリエーション活動登録者（19 名）と共に地域に出向き実施した。

講座開催状況

	参加者	内　容
出前講座 （キャラバンメイト）	85 名 （男性 32 名　女性 53 名）	認知症サポーター養成講座
地域巡回型介護レク予防出前講座	155 名 （男性 50 名　女性 104 名 スタッフ 1 名	自宅でも気軽に実践できる健康体操 レクリエーション
レクリエーション活動登録者同伴　出前講座	758 名 （男性 146 名　女性 434 名 スタッフ 92 名 学童　　86 名）	高齢者のサポート活動 レクリエーション

４　広報・啓発事業

（1）　広報活動事業

地域福祉推進への意識啓発を目的に「社協だより」「ホームページ」「ブログ」「市広報」等を通じ多面的に展開した。また、よりよい広報活動を展開するために、広報モニターを設け、それぞれにアンケート調査を実施し、アンケートやモニター会議で出された意見を参考にわかりやすい広報活動に努めた。

① 社協だより　　発行回数　月１回　計 12 回　　発行部数　15,400 部/月

②ボランティアセンターだよりの発行

（ボランティアセンターの広報・啓発）

発行回数　月１回　計 12 回

発行部数　15,200 部/月

③ホームページの運営及びブログによる情報発信

（2）　ふれあい広場

子どもも高齢者も、障がいのある人もない人もお互いが共に助け合い、一緒に生きていく喜びを感じられる住み良い菊川市を築き、また、福祉について考えるきっかけづくりを目的に開催した。運営委員会と実行委員会を各４回実施し協議を重ねた。開催当日は実行委員団体やボランティア等の協力により、多くの方たちがふれあう場となった。

日　　時　令和元年 10 月 26 日（土）
　　午前９時 30 分～午後２時 30 分
会　　場　菊川市民総合体育館
参加団体　37 団体
参加人数　約 600 人（内関係者 約 300 人）

（3）　菊川市社会福祉大会開催事業

近年、私たちをとりまく環境は、困窮・貧困、虐待、孤立死、自殺、ＤＶ（家庭内暴力）被害、ひきこもりなど、なかなか解決には至らない深刻な福祉・生活問題が存在しており、既存の社会保障・社会福祉制度では十分に対応しきれていないことは多くの人が感じているところである。また、近年日本に各地で地震や集中豪雨などが頻発し、突然の自然災害に備え、防災対策の必要性がこれまで以上に認識され、地域住民による様々な取組みが行われている。

このように、誰もが安心していきいき暮らすことができる菊川市の実現に向けて、若者も高齢者も全ての人々が自助・共助・公助の下に持てる知恵と能力を結集し、地域力を高めるために開催した。

名　　称　令和元年度菊川市社会福祉大会
主　　催　菊川市社会福祉協議会
日　　時　令和２年２月 11 日(火・祝)午後１時 00 分～

会　　場　菊川文化会館アエル小ホール
参 加 者　298 名
内　　容　菊川市社会福祉協議会会長表彰　　個人 43 名　1 団体
　　菊川市社会福祉協議会会長感謝状贈呈　2 団体
　　静岡県共同募金会会長感謝状贈呈伝達　2 団体

―大会宣言可決―

講　演（テレビ寺子屋公開録画）
テーマ　『嫌いな人との付き合い方』
　　『幸せになる生き方』
講　師　川村　妙慶　氏
　　（僧侶・アナウンサー）

（4） 精神障がい者理解普及啓発交流事業

①ふれあい企画

若年層の精神障がいに対する理解を深めることを目的に、社会福祉法人Mネット東遠の協力において行った。また、年間をとおして、水かけボランティア、社会福祉法人Mネット東遠と協力し、草取りや水かけを行った。

【第 1 回】
日　　時　令和元年 6 月 2 日（土）午前 9 時 25 分から午後 0 時 10 分
場　　所　社会福祉法人Mネット東遠きくがわ作業所、東名菊川インター
参 加 者　学生 15 名、総勢 47 名
内　　容　レンガアート
協　　力　社会福祉法人Mネット東遠、ＮＥＸＣＯ中日本、おっとりカメラ隊
後　　援　菊川市

【第 2 回】
日　　時　令和元年 12 月 8 日（土）午前 9 時 30 分から午後 0 時 10 分
場　　所　社会福祉法人Mネット東遠きくがわ作業所、東名菊川インター
参 加 者　学生 4 名、総勢 34 名
内　　容　花植え
協　　力　社会福祉法人Mネット東遠、ＮＥＸＣＯ中日本、おっとりカメラ隊
後　　援　菊川市

②グラウンドゴルフ交流会

菊川市内の精神障がい当事者の交流を深め、地域移行・地域定着の促進を図ることを目的に行った。

日　　時　令和元年 11 月 21 日（木）　午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分
場　　所　尾花運動公園
参 加 者　29 名
内　　容　グラウンドゴルフ
協　　力　社会福祉法人Mネット東遠、菊川市立総合病院精神科デイケア、

菊川市、民生委員児童委員協議会、あしたばの会、西風の会

（5） 共同募金運動推進事業

① ふれあい広場会場にて共同募金運動の普及活動

② 住民参加による共同募金配分（地域福祉活動等支援助成事業審査会）

③ 歳末たすけあい募金配分金事業（配分決定世帯　45 世帯）

申請方式による配分金配布を行う歳末たすけあい募金配分金事業を施行している。お寄せいただいた歳末たすけあい募金を、一人暮らしの高齢者世帯や母子家庭など援助を必要としている世帯へ、「あたたかくお正月を迎えていただけるように」と配分した。

④ 歳末たすけあい募金助成事業（事業所利用者　123 名　事業所　6 ヶ所）

障害者自立支援法に規定する就労継続支援Ｂ型事業所（以下、事業所）の工賃が低く利用者の生活も大変であるという現状を踏まえ、歳末たすけあい運動の趣旨に基づき、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるように、事業所に通う菊川市に住所を有する方と事業所に対し助成を行った。

（6） 大規模災害被災時対応訓練

大規模災害発生時に備えて、「菊川市社会福祉協議会災害対策本部」を設置し、関係団体と協働して「災害ボランティア支援本部」の立ち上げと運営訓練を実施した。

例年どおり、１日目は「災害ボランティア支援本部」立ち上げのための会議と準備を行い、２日目は想定の下でボランティアのマッチングと派遣を行うことで、「災害ボランティア支援本部」の立ち上げと運営の流れ等を確認した。また、商工会青年部にも声をかけ、災害に関する意見交換を実施した。

日　　時　１日目　令和元年８月 30 日（金）
　　２日目　令和元年８月 31 日（土）
会　　場　プラザけやき
参 加 者　105 名（関係ボランティア、市内福祉施設、民生委員児童委員、学生、
　　各種団体、個人、行政職員、社協職員、商工会青年部他）
訓練内容　・「災害ボランティア支援本部」立ち上げ・運営訓練
・職員緊急連絡網使用訓練
・行政窓口（福祉課）との連携訓練
※　災害発災時の行政の窓口である福祉課と危機管理課とのやり取りを通して、災害ボランティアニーズ等の情報共有を行った。
・社会福祉施設との連携訓練
・近隣市社会福祉協議会との連携訓練
・連絡網確認訓練
・生活基盤整備訓練　(炊き出し・発電機設置等)

（7）権利擁護推進事業

掛川市、御前崎市、菊川市の３市行政と社会福祉協議会、専門職による「東遠地域市

民後見人養成推進委員会」を開催した。
また、掛川市、御前崎市、菊川市の広域連携による市民後見人養成講座を開催した。

ア　東遠地域市民後見人養成推進委員会

回	月　日	内　容
第１回	４月 22 日（月）	市民後見人養成講座と推進委員会スケジュール、カリキュラム・実習、修了選考方法
第２回	８月 29 日（木）	第１期市民後見人養成講座修了選考、講座修了者実務経験の評価方法、第２期市民後見人養成講座
第３回	12 月 23 日（月）	第２期受講者選考審査、第２期養成講座実践研修、実務経験評価方法、第３期市民後見人養成講座
第４回	３月 16 日（月）	第２期受講者中間選考、来年度市民後見人養成講座と東遠地域市民後見人養成推進委員会のスケジュール、第３期市民後見人養成講座、第２期市民後見人養成講座実習先について

ウ　第１期東遠地域市民後見人養成講座（実践研修）

回	月　日	内　容
第１回	５月 16 日（木）	障害者施策、地域福祉、家庭裁判所　他
第２回	６月６日（木）	対人援助の基礎、年金制度、体験実習の留意点
第３回	６月 13 日（木）	就任時の実務、成年後見の実務①
第４回	６月 20 日（木）	成年後見の実務②、後見終了時の実務
第５回	７月 11 日（木）	課題演習（グループワーク）

エ　第２期東遠地域市民後見人養成講座（基礎研修）

回	月　日	内　容
第１回	１月９日（木）	成年後見制度概論・各論　他
第２回	１月 16 日（木）	市民後見概論、高齢者・障害者施策　他
第３回	１月 23 日（木）	精神障害・知的障害・認知症高齢者の理解
第４回	１月 30 日（木）	民法、地域福祉・権利擁護の理念　他
第５回	２月６日（木）	関係制度・法律、市民後見人活動

（8） 菊川市慰霊祭（小笠地域）開催事業

小笠地区慰霊祭の開催。西南の役以来、各戦役事変により殉ぜられた御英霊 488 柱の慰霊祭を仏式にて執り行った。

日　時　令和元年 10 月 16 日（水）午前９時 00 分～
会　場　菊川市民総合体育館

参列者　223 名

（祭主・主催者 7 名、ご遺族平川地区 28 名、嶺田地区 19 名、小笠南地区 23 名
小笠東地区 32 名、会員外 2 名、来賓 75 名、靖国和讃奉仕者 9 名、僧侶 11 名、
社協職員 10 名　福祉課職員 6 名、写真ボランティア 1 名）

５　総合相談及び生活支援事業

（1）福祉総合相談事業

複雑かつ多様化する福祉ニーズに応じた総合的な相談事業を実施し、来所及び電話相談を受け付けた。

また、必要に応じて関係機関との連携を図り、継続的な支援を行った。

相談日時　月～金　午前８時 15 分～午後５時 00 分
相談場所　プラザけやき
相 談 員　社会福祉協議会職員(福祉総合相談員)
相談件数　　146 件　（平成 30 年度　84 件）

（2）心配ごと相談事業

毎月４回相談日を設け、来所による相談を実施した。家族に関する相談を始め、医療、生計など、多岐にわたる相談に対応した。

また、相談員の資質向上のため、相談員研修会を２回実施した。

相談日時　毎月４回　原則１日、20 日　午前９時 00 分～正午
　　５日、15 日　午後１時 00 分～午後４時 00 分
※休日と重なった場合は、次の平日に開催。ただし、会場の都合により変更有。
場　　所　プラザけやき（１日、15 日）　中央公民館（５日、20 日）
相 談 員　民生委員児童委員 12 名　人権擁護委員８名　行政相談委員２名
談件数　　29 件（平成 30 年度 37 件）

		令和元年度		平成 30 年度	
		プラザけやき	中央公民館	プラザけやき	中央公民館
相 談 件 数		17 件	12 件	39 件	13 件
処理状況	解　　決	4 件	0 件	4 件	1 件
	再　　来	4 件	1 件	0 件	0 件
	民生委員	1 件	0 件	4 件	0 件
	他 機 関	11 件	6 件	22 件	7 件
	そ の 他	8 件	17 件	9 件	5 件

相談員研修会

【第１回目】

日　時　　令和元年９月 25 日（水）　午後１時 30 分～午後３時 30 分
会　場　　プラザけやき　201 会議室
内　容　　講　義　「相談過程における情報の共有と連携」
　　講　師　　ふるい後見事務所　社会福祉士　古井　慶治氏

【第２回目】

日　時　　令和２年２月 14 日（金）午後１時 30 分～午後３時 15 分

会　場　　プラザけやき２０１会議室

内　容　　講　義　「心配ごと相談とは」

講　師　　ふるい後見事務所　社会福祉士　古井 慶治氏

（3）結婚相談事業

毎月２回の結婚相談日を設け、結婚相談所登録者からの相談に応じた。

また、月１回の定例会と年４回の四市一町結婚相談員連絡会においては、結婚相談員同士の情報交換や意見交換を行った。（菊川市、磐田市、袋井市、掛川市、森町）

同時に各市町担当者間の連携を図り、よりよい結婚相談所の運営に努めた。

相談場所　プラザけやき

相談日時　毎月第１金曜日　午後６時 00 分～午後９時 00 分

奇数月は「女性のための結婚相談日」

毎月第３日曜日　午前９時 00 分～正午

相 談 員　10 名（１回の相談を２名で対応）

任　　期　平成 30 年９月１日～平成 33 年８月 31 日

相談実績

	令和元年度	平成 30 年度
	プラザけやき	プラザけやき
延開催回数	24 回	24 回
登録者数	76 名（男性 58・女性 18）	88 名（男性 66・女性 22）
相談日受付件数	121 件	133 件
相談日外活動件数	202 件	129 件
見合い設定件数	113 件	115 件
結婚成立件数	女性２名　男性２名	女性３名　男性２名
市結婚相談員連絡会	12 回	12 回
４市結婚相談員連絡会	４回	４回

⑷ 生活福祉資金貸付事務及び相談支援

生活に困窮している世帯などを対象に、低利な資金を貸し付けることにより、世帯の経済的自立を支援した。

新規貸付件数

貸付資金種別		令和元年度	平成 30 年度
総合支援資金	生活支援費	0 件	0 件
	住宅入居費	0 件	0 件
	一時生活再建費	0 件	0 件

緊急小口資金	0 件	0 件
臨時特例つなぎ資金	0 件	0 件
福祉資金	0 件	0 件
教育支援資金	0 件	0 件
計	0 件	0 件

⑸ 小口資金貸付事業

生活資金が一時的に欠乏し、生活が困窮状態にあると認められる者を対象に貸付を行った。

＜貸付件数＞

貸付資金種別	令和元年度	平成 30 年度
小口資金	8 件	6 件

⑹ セーフティネット支援ネットワーク事業

地域において、既存制度では対応できない人、制度の狭間にいる人、生活困窮から必要なサービスを受けられない人及び重複した生活課題を抱える人等の支援を必要とする人々に対し、菊川市内の社会福祉関係機関が連携し、継続的な相談支援を行なうとともに、必要に応じて経済的援助を行ない、自立した生活を支援するためにネットワーク構築をし、会議にて事例検討を行った。

⑺ 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等自分ひとりで大切な事柄の決定をすることに不安を感じている人に対して、福祉サービスの利用援助や利用料の支払い援助等を行えるよう利用者、県社協そして本会との３者契約により生活支援員による支援サービスを提供した。

＜相談件数・利用者数＞

	令和元年度	平成 30 年度
相談件数	393 件	541 件
利用契約者	12 名	11 名

⑻ 安心見守りサービス事業

金銭管理が上手くできないなど、生活上何らかの不安がある人に対して、定期的な見守りや福祉サービスの利用に関する相談に応じ、料金の支払いや日常の金銭管理等をしたりすることで、できるだけ自立して地域で生活が送れるように支援した。

＜利用者数＞

	令和元年度	平成 30 年度
利用契約者	9名	6名

(9)自立相談支援事業（生活困窮者自立支援法事業）

ア　自立相談支援事業

本人、家族、関係機関等から生活困窮状態に関する相談を受け付けた。経済的困窮や病気を抱えている相談があった。

抱えている課題を分析し、継続的な支援が必要となった場合は、それを解決できるようプランを策定した。

計画に基づく各種支援が包括的に行われるよう、関係機関の参加による支援調整会議を毎月開催した。

＜相談件数・利用者数＞

	令和元年度	平成 30 年度
新規相談受付件数（本人同意なしを含む）	61 件	56 件
新規相談申込件数（本人同意ありのみ）	25 件	19 件
プラン策定前自立	20 件	14 件
前年度支援継続件数	7 件	8 件
支援決定・確認件数(再プランを含む)	7 件	13 件
支援終了者件数	4 件	6 件

イ　家計相談支援事業

生活困窮状態に関する相談支援の利用者で、１人では上手くお金を使うことができない人に対し、家計を管理するための助言を提供したり、さまざまな支援につないだりすることで、自ら家計を管理できるようになるために一緒に収支を確認するなどの支援を行った。

＜利用者数＞

	令和元年度	平成 30 年度
家計相談支援利用者数	5名	5名

(10)非常時あんしん対策事業

自然災害や市民生活に不安を及ぼす不測の事態に備え、市民の安心とボランティアや職員等が安心して活動できるよう、そして、平常時には生活困窮者等へ提供できるよう食料等の備蓄を行った。

また、食料等については、フードバンクふじのくにのフードドライブという市民等からの食料寄贈の取り組みに協力し、それにあわせて、市内関係者とネットワークづくりも行った。

フードドライブへの協力

	時期
第１回	８月
第２回	１月

(11)「ひきこもり」問題に社会福祉施設・団体の連携での取り組み

「ひきこもり」の問題を抱える当事者やその家族に対し、相談や支援を行った。

ア　ひきこもり・不登校相談

ひきこもりや不登校についての本人・家族等の相談に応じた。

相談件数　85 件

イ　ひきこもり・不登校サロン

元教育相談員、スクールカウンセラー３名の方が相談員として、ひきこもりや不登校を抱える家族の居場所として相談に応じた。

開催回数　12 回

ウ　中間的就労の支援

ひきこもりになっている方やご家族に中間的就労支援の説明を行った。

福祉施設での就労体験につながった。

相談件数　２件

就労体験利用者実人数　１名

エ　居場所づくり

ひきこもりになっている方等の居場所づくりとして、プラザけやきにおいて、軽作業を行った。

開催回数　４回（令和２年２月～開催）

６　福祉サービス事業

(1) 福祉有償運送事業

菊川市に在住する身体の不自由な高齢者、身体障害者及び知的障害者並びに精神障害者で、移送手段を確保することが困難なため、医療、福祉施設等本人が希望するサービスの利用や外出等が困難な人に対して、福祉有償運送事業を実施した。

令和元年度　運行実績　（H30 実績　228 件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
回数	27	28	25	32	25	29	26	27	38	37	62	79	435

（2）特殊寝台貸出事業及び福祉用具貸出事業

福祉用具の貸与を行った。高齢者から若年者まで、幅広い年齢層で利用があった。　地域包括支援センターや病院、ケアマネジャー等の関係機関からの問い合わせや紹介も多数あった。

≪年間利用実績≫

貸与機種	貸付台数	
	令和元年度	平成 30 年度
介護用ベッド	24 台	37 台
車椅子	170 台	174 台
リクライニング車椅子	9 台	1 台
シャワーチェアー	16 脚	21 脚
浴槽内イス、バスボード	7 台	10 台
浴槽手すり	10 台	12 台
歩行器・歩行車	16 台	8 台
歩行杖	7 本	7 本
ポータブルトイレ	39 台	33 台
その他（スロープ）	17 台	1 台

（3）福祉車両の貸出

公共交通機関を利用することが困難な歩行障がい者(車いす生活者、高齢者)の病院、施設への送迎及び社会参加の為に特殊車輌(スロープ、リフト付)の貸出を行い、９０名が利用された。

令和元年度福祉車輌貸出実績　（H30 実績　458 件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	43	37	35	40	52	34	40	40	48	47	37	45	498

（4）視覚障がい者外出支援事業

菊川市内に居住する重度視覚障がい者が、菊川市身体障害者福祉会及び視覚障がい者部会の会議、旅行等の行事にて外出の際、障がい者から申請を受け派遣し、福祉の増進を図った。

総派遣人数　16 名（平成 30 年度　17 名）

派遣時間　82.5 時間（平成 30 年度　93.5 時間）

重度視覚障がい者ガイドヘルパー登録者　　13 名

（5） レクリエーション用具等貸出

市民が集う場がより楽しく交流できる場となるように、貸出用のレクリエーション用品（47 種類）を整え、貸し出しを行った。

今後も市民からの要望を取り入れ、より多くの方々に楽しんで頂けるようなレクリエーション用品の貸出しを行う。

令和元年度貸出件数　118 件（平成 30 年度実績　134 件）

７　補助金及び助成金交付事業

（1）　補助金等交付事業

ア　菊川市遺族会

イ　菊川市手をつなぐ育成会

ウ　菊川市身体障害者福祉会

（2）地域福祉活動等支援助成事業

菊川市内の福祉的な課題に取り組んでいる当事者組織や、地域で福祉活動や市民活動を実施しているボランティア・市民活動団体、先駆的・開発的な事業をおこなうグループなどに対し、共同募金の配分金を財源に予算の範囲内において、地域における福祉活動を支援することを目的に助成金の交付を行った。また交付対象者を厳正かつ公正に審査するため、本会評議員６名とオブザーバー１名（静岡福祉文化実践研究所 平田　厚氏）による審査会を実施した。

助成団体　36 団体　2,993,000 円

（平成 30 年度　34 団体　2,665,000 円）

（3）ボランティアグループ等助成事業

ア　菊川市手話通訳者協議会

（4）菊川市民生委員児童委員協議会事務局

民生委員・児童委員と連携をし、地域福祉の推進を図った。菊川市民生委員児童委員協議会（菊川市、菊川東地区、菊川西地区、小笠地区）事務局として、総会及び定例会等の運営支援を行った。

８　ボランティア活動の推進事業

（1）ボランティアセンター運営事業

ボランティア活動の一層の推進を図り、地域住民の地域福祉への参加を進めることは、お互いが支えあう地域社会を構築していくために欠かせないものである。

ボランティアの養成・研修を行い、ボランティア活動者の育成を図るとともに、一般住民への啓発、ボランティアの登録、需給調整、ボランティア活動の円滑な推進のための情報収集と提供、ボランティアグループや市民からの活動に関する相談受付、ボランティア相互の連絡調整等を行うことによりボランティア活動推進に努めた。

①　ボランティアの相談、登録、需給調整

＜実績＞

令和元年度	平成 30 年度
169 件	186 件

② ボランティア保険加入促進

安心してボランティア活動に取り組むための保険について、社協だよりやホームページを活用し、広報や情報提供を行った。

ア ボランティア活動保険（その他グループ、個人） 計 2,604 名
（保険金請求件数５件）

イ ボランティア活動保険天災タイプ 計 84 名
（保険金請求件数０件）

ウ 福祉サービス総合保険 ４件
（保険金請求件数０件）

エ 送迎サービス補償 ２件

オ ボランティア行事保険 15 団体 73 件

③ ボランティアグループの育成・支援

各グループの活動において、必要に応じて以下のような関わりを持った。

ア 外部からのニーズ（ボランティア参加や活動依頼等）とグループ間との調整を行った。

イ ボランティアグループの行う事業に対し、演奏ボランティア等の調整を行った。

ウ ボランティアグループにおけるボランティア募集の調整を行った。

エ ボランティアグループの運営上の課題や問題に関する相談に応じた。

オ ボランティアグループの研修先の連絡調整、研修の紹介を行った。

カ ボランティアグループの活動について広報、ボランティアの調整を行った。

キ 必要に応じてボランティアグループの会議に参加した。

ク 活動資金、機材を必要とするグループに企業、財団等の助成金情報を提供した。

④ ボランティア連絡協議会「ゆう＆あい菊川」への支援

事業推進のための関係機関との連絡調整や情報提供を行った。

ア 理事会 年８回開催

イ 総 会 平成 31 年４月７日（土）プラザけやき ボランティア室

ウ 交流研修会 令和元年８月５日（月）袋井市ボランティア連絡協議会との交流

エ 講演会（ボラ連・ボランティアセンター共催事業） 令和元年 11 月 23 日（土）

オ 交流会 令和２年２月 24 日（月・祝）

⑤ 児童生徒のボランティア活動

菊川市教育委員会ボランティア活動支援センターと協働・協力し、８年目となる次の事業を行った。

ア ボランティア担当者会（主催：菊川市教育委員会）への参加
日 時 平成 31 年４月 19 日（金）午後３時～午後４時

イ 「ボランティア学習会」の開催
日 時 令和元年８月 21 日（水）
午後１時 30 分～午後３時 30 分

会　場　中央公民館
内　容　①体験「近隣たすけあい体験ゲーム」
②講話「地域のたすけあいって何？どうして必要なんだろう？」
講師　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会職員
参加者　10 名（学生 10 名）

⑥　情報交換会・連絡会などへの参加
・市民活動支援センター連絡会
日　時　令和元年９月９日（月）午前 10 時～午前 11 時 30 分
会　場　菊川市役所庁議室
参加者　菊川市地域支援課、菊川市社会教育課、菊川市市民協働センター
菊川市長寿介護課、菊川市社会福祉協議会

⑦　その他
ア　市内福祉施設・地域高齢者サロンへのボランティア(主に趣味を活かしたボランティア)の調整を行った。
イ　訪問傾聴ボランティア派遣事業を実施した。
ウ　個人登録ボランティアに、ボランティア募集の情報提供をし、活動に結びつけた。
エ　古切手・ベルマーク等の外部団体への送付・寄贈を行った。

(3) ボランティア講座

ア　福祉有償運送運転者講習会
日　時　①令和元年　６月 26 日（水）午前９時 30 分～午後４時 00 分
令和元年　６月 27 日（木）午前８時 45 分～午後３時 30 分
②令和元年 11 月　６日（水）午前９時 30 分～午後４時 00 分
令和元年 11 月　７日（木）午前８時 45 分～午後３時 30 分
会　場　①特別養護老人ホーム松秀園、菊川綜合自動車学校
内　容　福祉有償運送運転に関わる講義および演習
講　師　東遠学園職員、和松会職員、草笛の会職員、ハートあんどハート菊川職員、菊川綜合自動車学校職員、菊川市社会福祉協議会職員
参加者　①23 名(一般６名、事業所職員 17 名）②11 名(一般８名、事業所職員３名)

イ　災害ボランティアコーディネーター養成講座
日　時　１日目　令和元年７月 21 日(日)午後１時 00 分から午後５時 00 分
２日目　令和元年８月 18 日(日)午後１時 00 分から午後４時 20 分
３日目　令和元年８月 31 日(土)午前９時 00 分から午前 11 時 30 分
会　場　喜久の園地域交流センター「うらら」(1 日目)
菊川市総合保健福祉センター　プラザけやき（２．３日目）
内　容　１日目　講義「第４次地震被害想定の概要・菊川市の防災対策」
演習「避難所運営ゲームＨＵＧ」を体験

２日目　講義「災害ボランティアコーディネーターとは」
「菊川災害ボランティアコーディネーターの活動」
「災害支援ボランティア体験者の活動」
３日目　演習「菊川市災害ボランティア支援本部立ち上げ訓練」
に参加・体験

講　師　静岡県西部地域局、菊川市危機管理課
静岡県ボランティア協会、菊川災害ボランティアコーディネーター
主　催　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会
共　催　菊川市
参加者　10 人

ウ　はじめての手話

日　時　令和元年７月 26 日、８月２日、９日、16 日、23 日　（全５回）
午後７時 30 分～午後９時
会　場　プラザけやき　201 会議室　集団検診ホール　ボランティア室
内　容　手話の学習、耳が聴こえない人のお話、手話の歌、手話ゲーム
講　師　身体障害者福祉会ろうあ部
参加者　27 名（大人 10 名、子ども 17 名）

エ　ボランティア講演会（ボラ連との共催事業）

日　時　令和元年 11 月 23 日（土）午後１時 30 分～午後３時
会　場　プラザけやき２０１会議室
内　容　「アンガーマネジメント研修会～怒りの感情をコントロールする」
講師　潘　鎮敬 氏（菊川市家庭医療センター医師）
参加者　49 名

オ　訪問傾聴ボランティア研修会

日　時　①令和元年７月 19 日（水）
②令和２年２月 29 日（水）
会　場　①プラザけやき　ボランティア室
②プラザけやき　ボランティア室
内　容　活動について意見交換、相談
参加者　ボランティア登録活動者
①６名
②10 名

カ　訪問傾聴ボランティア現任研修（スキルアップ）

会　場　小規模多機能ホームようこそ
日　程　毎月第２、４水曜日　午前 10 時～11 時
内　容　ようこそでの傾聴活動
実　績　４月 10 日（1 名）、5 月 8 日（2 名）、６月 12 日（１名）

７月 10 日（２名)、８月 14 日（１名)、9 月 11 日（1 名)、
10 月 9 日（２名)、11 月 13 日（1 名）12 月 12 日（1 名)、
1 月 8 日（２名)、2 月 12 日（２名)、3 月 11 日（１名）

Ⅲ　在宅福祉サービス事業　（住民の生活支援事業）

在宅福祉サービス事業は、主に行政からの委託事業を行っているが、長寿介護課及び地域包括支援センター等による利用者の選定により事業展開が変動するため、綿密な連携が必要とされる。今後、社会福祉協議会として広報活動を通じ、より多くの市民に本事業を知ってもらい利用者を増やす努力をしながら、事業体制の確立と収支バランスのとれた委託契約を結び、職員の意識改革・高揚を高め、さらに事業内容についても社会福祉協議会らしさを追及した事業展開を図った。

1　高齢者福祉サービスの充実

⑴ 長寿介護課及び地域包括支援センター等との連携強化

⑵ 東部ふれあいプラザの管理

⑶ 一般高齢者通所型介護予防事業

ア　いきいきサロンけやき

開催日時　　毎週火曜・水曜・木曜・金曜　午前 10 時 00 分～午後 2 時 00 分
会　　場　　プラザけやき

	令和元年度	平成 30 年度
	プラザけやき	プラザけやき
利　用　者　数	48 人 男性（ 4） 女性（44）	56 人 男性（ 4） 女性（52）
延 利 用 者 数	1,618 人	1,893 人
年 間 開 催 日	198 日	201 日
1 日平均利用者数	8.2 人	9.4 人

イ　いきいきサロン東部

開催日時　　毎週月曜・水曜・金曜　午前 10 時 00 分～午後 2 時 00 分
会　　場　　東部ふれあいプラザ（潮海寺）

	令和元年度	平成 30 年度
	ふれあいプラザ	ふれあいプラザ
利　用　者　数	18 人 男性（1） 女性（17）	25 人 男性（1） 女性（24）
延 利 用 者 数	761 人	971 人
年 間 開 催 日	141 日	143 日
1 日平均利用者数	5.4 人	6.8 人

⑷ 外出支援サービス事業

	令和元年度	平成 30 年度
延　　回　　数	3,349 回	3,688 回
移 送 （ 病 院 ）	118 回	6.5 回
生きがい活動送迎	3,231 回	回

Ⅳ　介護保険サービス事業

１　居宅介護支援事業

(1)　きくがわ居宅介護支援事業所

（ケアプラン作成件数）前年度 2,316 件

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護	156	154	150	155	154	160	157	155	156	149	156	154	1,856
予防	35	38	36	37	39	38	38	40	41	42	39	39	462
計	191	192	186	192	193	198	195	195	197	191	195	193	2,318

２　老人介護等支援事業

(1)　きくがわヘルパーステーション

前年度　派遣回数 4,726 回　稼働時間 3,479 時間　利用者数 487 人

（単位：回、時間、人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	378	353	279	294	334	343	380	375	320	304	373	388	4,121
稼働時間	274	266	224	247	287	283	310	309	263	240	310	333	3,351
利用延数	38	37	36	38	39	40	42	43	41	37	39	40	470

３　通所介護事業

(1)　きくがわデイサービス　ぎおんの里

前年度　運営日数　73 日　利用延数　1,437 人　1 日平均　19.7 人

（単位：日、人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運営日数	26	27	25	27	27	25	26	26	24	24	25	26	308
利用延数	562	591	528	541	534	537	545	509	509	481	496	495	6,328
1日平均	21.6	21.9	21.1	20.0	19.8	21.5	21.0	19.6	21.2	20.0	19.8	19.0	20.5

4　訪問看護事業

(1)　きくがわ訪問看護ステーション

前年度　利用者数　1,062 人　利用件数 5,041 件　利用時間　3,891 時間

（単位：人、件、時間）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
利用者数	86	92	90	86	82	87	90	89	91	87	92	92	1,064
利用件数	425	452	405	440	425	379	426	399	385	391	407	426	4,960
利用時間	451	480	424	465	450	404	450	423	409	404	423	448	5,231

Ⅴ　障害者総合支援法事業等

1　居宅介護等事業

(1)　社協きくがわ支援事業所

前年度　派遣回数　357 回　稼働時間　485.75 時間　延利用者数　87 人

（単位：回、時間、人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
派遣回数	30	34	29	29	24	22	40	32	36	31	33	29	369
稼働時間	43.5	47	41	40.5	37.75	28.5	55.5	44.75	53	45.25	48.25	41	526.25
利用者数	10	9	8	7	9	7	11	8	10	8	9	9	105

2　地域生活支援事業

(1)　訪問入浴事業

前年度　派遣回数　50 回　延利用者数　12 人

（単位：回、人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
派遣回数	3	3	4	5	4	3	4	3	4	4	3	4	44
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

(2)　移動支援事業

前年度　派遣回数　44 回　稼動時間　155:67 時間　延利用者数　13 人

（単位：回、時間、人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
派遣回数	4	3	1	2	1	2	4	4	4	3	4	3	35
稼動時間	16:35	9:35	1:00	1:35	0:30	9:25	17:25	17:25	18:35	12:55	17:50	2:45	125:35
利用者数	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	14

３　共生型生活介護事業

(1)　きくがわデイサービス　ぎおんの里

前年度　運営日数　なし　利用延数　なし　１日平均　なし

（単位：日、人）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	計
運営日数	26	27	25	27	27	25	26	26	24	24	25	26	308
利用延数								4	2	4	3	0	13
１日平均	0	0	0	0	0	0	0	0.15	0.08	0.16	0.12	0	0.04

Ⅳ　児童福祉支援事業

１　菊川児童館の運営

《令和元年度運営方針》

児童館は、18 歳未満のすべての子どもを対象とし、地域における遊び及び生活の援助と子育て支援を行い、子どもを心身共に健やかに育成することを目的とする。この目的達成のため、気軽に来館できる雰囲気作りを職員一同心がけ、親子・大人・子ども同士の出会いと交流が自然にうまれる場となるよう努めた。

申し込みの必要がなく、どなたでも自由に気軽に参加できる「にこにこタイム(毎週火曜日～木曜日　11:15～11:45)」の周知に努め、来館促進につなげた。そのために日々の内容を精査し、職員それぞれの特徴を生かした事業とし、“また来館して参加したい、みんなでふれあい遊びを楽しみたい”と感じていただけるよう取り組んだ。

◎　年間利用者数　　30,308 人　（前年度より 2,591 人減）
＊新型コロナウイルス感染症抑止対策のため、開館日が 21 日減）
◎　利 用 時 間　　午前９時～午後４時 30 分
◎　休　館　日　　日曜日・月曜日・祝日・年末年始

《実　践　報　告》

（１）乳幼児親子対象事業

①　未就園児親子教室「ふれあいタイム（毎月の申込制）」

ア　0 歳児ふれあいタイム

月　日	活　動　内　容	参加者
4 月 18 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	27 組(56 人)
5 月 23 日(木)		25 組(52 人)
6 月 13 日(木)		26 組(54 人)
7 月 4 日(水)	台風のため、中止	
10 月 10 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	26 組(54 人)
11 月 7 日(木)		14 組(30 人)
12 月 5 日(木)		20 組(42 人)
1 月 9 日(木)		19 組(40 人)
2 月 13 日(木)		19 組(40 人)
3 月 12 日(木)	新型コロナウイルス感染症抑止対策のため中止	
合　計　(8 回)		176 組(368 人)

平成 30 年度　11 回　255 組(529 人)

イ　1 歳児ふれあいタイム

月　日	活　動　内　容	参加者
4 月 26 日(金)	親子遊び＆ママヨガ	12 組(25 人)

5 月 31 日(金)	講師　水谷小枝さん	15 組(32 人)
6 月 28 日(金)		20 組(41 人)
7 月 10 日(水)		21 組(43 人)
9 月 11 日(水)		18 組(37 人)
10 月 18 日(金)		25 組(51 人)
11 月 22 日(金)		25 組(51 人)
1 月 14 日(火)		17 組(35 人)
2 月 19 日(水)		24 組(49 人)
3 月 3 日(火)	新型コロナウイルス感染症抑止対策のため中止	
合　　計　　(9 回)		177 組(364 人)

平成 30 年度　12 回　209 組(415 人)

ウ　２～３歳児ふれあいタイム

月　　日	活　　動　　内　　容	参加者
6 月 27 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	17 組(39 人)
9 月 26 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	15 組(36 人)
合　　計　　(2 回)		32 組(75 人)

平成 30 年度　11 回　163 組(368 人)

エ　０～３歳児ふれあいタイム

月　　日	活　　動　　内　　容	参加者
10 月 15 日(火) 17 日(木)	菊川消防署施設見学 （消防車両・施設・訓練等見学）	16 組(35 人) 20 組(51 人)
合　　計　　(2 回)		36 組(86 人)

平成 30 年度　2 回　33 組(74 人)

② 水遊び

簡易プールによる水遊びを 6 回実施。94 組親子参加。

（２）小中高生対象事業

① 小学生土曜クラブ（クッキング）

月　　日	活　　動　　内　　容	参加者
6 月 22 日(土)	もっちりチーズパン＆レインボージュース	29 人
7 月 20 日(土)	キャラメルお麩ラスク＆トロピカルジュース	24 人
9 月 21 日(土)	甘くてふわふわ！イギリス風キャロットケーキ	19 人
11 月 30 日(土)	サンタとツリーのカップケーキ	29 人
1 月 25 日(土)	夢ふわいちごもち	26 人
2 月 15 日(土)	わくわく！惑星チョコ	30 人
3 月 7 日(土)	新型コロナウイルス感染症抑止対策のため中止	
合　　計　　(6 回)		157 人

平成 30 年度　10 回　265 人

② 小学生夏休み教室

月　　日	内　　容	参加者
8月1日(木)	おやつクッキング	29人
8月2日(金)	（花束クレープ・トロピカルフィズ）	25人
8月6日(火)	工作(牛乳パックで作るガチャガチャ)	23人
10日(金)	工作(プラスチック段ボールで作るカタカタ)	10人
夏休み期間中の火曜日・木曜日	日替わり工作　＊プレイルーム開催時の2:00～3:00 火曜日(ツムツムプラバン　2回) 木曜日(ディズニーアイロンビーズ　3回)	 29人 63人
合　　計　(9回)		179人

平成30年度　10回　200人

③ 小中高生プレイルーム

【日時】土曜日・長期休暇(春休み・夏休み・冬休み)午後1時～午後4時30分
第2土曜日（おもちゃ図書館開館日）はお休み
長期休暇以外の平日の午後は、おもちゃの貸し出しを行った。

【内容】小中高生の健全な遊び、仲間とのかかわりの場となるように卓球台、ビリヤード、キッカーボード、各種ゲームやおもちゃをそろえ、交流できる居場所づくりに努めた。“ちょこっとタイム”として、午後2時～午後3時の間、簡単にできる工作とゲームを開催した。

【年間参加人数】

月	プレイルーム参加者	ちょこっとタイム参加者（内容）
4月	169人	実施なし
5月	59人	実施なし
6月	116人	44人(プラバンでキーホルダー作り)
7月	236人	101人(サマージャンボビンゴ大会)
8月	505人	92人(ツムツムプラバン・ディズニーアイロンビーズ)
9月	82人	26人(願いが叶う叶結び)
10月	40人	10人(ハロウィン工作)
11月	43人	13人(マジックハンドで賞品ゲット)
12月	123人	61人　(年末ジャンボビンゴ大会)
1月	64人	20人　(きくのんアイロンビーズ)
2月	79人	4人　(てあみ君でフルーツ作り)
3月	新型コロナウイルス感染症抑止対策のため中止	
合計	1,516人	371人

（平成30年度　2,104人）

④ 高校生と赤ちゃんとの交流事業

【目的】高校生が赤ちゃんとのふれあいから自分の存在・家族のことを考え直し、

自分の生命が両親から多くの愛情と慈しみを与えられていることを実感が得られる場とする。赤ちゃんの親にとっては、高校生に我が子の未来の姿を重ね合わせ、日々の子育てを振り返るきっかけになり、育児不安や虐待の予防につなげたい等、相互効果を期待し開催した。

月　日	内　　容	参加者
8月20日（火）	《事前学習会》　①妊婦体験ジャケット、新生児人形を使って発育についての学習　②ガチャカプセルのいもむし製作　③妊婦さん・昨年の参加親子との対面	35人（高校生25人､大人7人､幼児3人）
8月21日（水）	《乳児親子との交流》　①赤ちゃんと対面し、プレゼントを渡す　②手遊び・歌遊びでのふれあい　③ママヨガを一緒に　④絵本の読み聞かせ	80人（高校生25人、乳児25人、大人30人）
8月22日（木）	《命の学習》　妊娠から出産まで 講師　鈴木しげこさん(菊川病院助産師長)	29人（高校生25人、大人4人）
11月16日（土）	8月に交流した親子との再会 ふれあい遊び、高校生からのプレゼント、高校生提案の内容（手遊び・はらぺこ青虫等）	61人（乳児18人､大人27人､高校生16人）
合　　計　（4回）		205人

平成30年度　4回　188人

（3）どなたでも参加の事業

①　自由来館

平日は乳幼児親子､土曜日や長期休暇は幼保育園児親子や小学生などが自由に楽しく安全に過ごす場の提供に努めた｡初めて来館した親子には館内の利用案内を丁寧に行い、“来てよかった。また来たい。”と感じていただけるよう配慮した。平日の午後は、園児(年少児以上)対象におもちゃの貸し出しを行った。

＊かくれんぼちゃん、ど～こだ！（館内の廊下5か所に月ごとのキャラクターを隠し、見つけるゲーム。毎月1日と15日更新）

②　にこにこタイム

【日時】毎週火曜日～木曜日(長期休暇を除く)午前11時15分～午前11時45分

- 月１回「にこにこ工作」
- 月１回「にこにこ誕生会」
- 月１回「にこにこ交流会(いきいきサロン利用者の招待)」

【内容】親子体操・手遊び・歌遊び・読み聞かせ等を通して親子や来館者同士のふれ合いを楽しんだ｡子育て支援センターを含む職員4名の個性を生かした手遊びを取り入れ、親しみやすさ・個性をアピールした。「にこにこ工作」では季節に合った簡単な製作遊び、「にこにこ誕生会」では誕生月の子ども・保護者を来館者みんなで祝う活動、「にこにこ交流会」では「いきいきサロン利用者」を招待し、お年寄りと共に楽しいひとときを過ごした。

月(回数)	にこにこタイム	(誕生会)	(工作)	交流会
4 月(9 回)	107 組	18 組	こいのぼりにこにこバック 18 組	✔
5 月(11 回)	195 組	20 組	ペットボトルキラキラロケット 17 組	✔
6 月(12 回)	221 組	30 組	OPP 紙で織姫ちゃんと彦星くん 21 組	20 組
7 月(7 回)	110 組	25 組	✔	15 組
8 月(1 回)	25 組	25 組	✔	✔
9 月(12 回)	219 組	35 組	ハロウィンリース 24 組	15 組
10 月(13 回)	217 組	30 組	牛乳パックのアンパンマン帽子 20 組	20 組
11 月(12 回)	186 組	25 組	ころころお散歩ワンちゃん 21 組	20 組
12 月(9 回)	142 組	25 組	はらぺこ青虫のぽっくり 20 組	✔
1 月(12 回)	197 組	25 組	くつ下でオラフ 20 組	✔
2 月(11 回)	169 組	25 組	カプセルでころころおひな様 19 組	✔
3 月(0 回)	新型コロナウイルス感染症抑止対策のため中止			
合計(109 回)	1788 組	283 組	180 組	90 組

(平成 30 年度　128 回　1860 組)

＊申し込みの必要がなく、どなたでも自由に気軽に参加できる事業として定着している。親子体操→手遊び→読み聞かせ→ゲーム、という一連の流れの中で職員それぞれの特徴を生かして楽しんでいただいた。乳幼児はその日の気分が大きいので、無理せずに保護者も参加しているように感じた。午前中の遊びの締めくくりとしての役割もある。来館する子供の年齢が低くなりつつあるので、乳児向けの内容を充実させたい。

③　特別企画

月　日	活　動　内　容（出演者等）	参加者
5 月 18 日(土)	子どものつどい （小笠高校吹奏楽部による演奏会、職員によるパネルシアター、リズム遊び、きくのん登場、プレゼント配布） 菊川東中学校吹奏楽部によるボランティア協力 45 人	90 組 325 人
10 月 5 日(土)	秋のおたのしみ会 （菊川吹奏楽団によるステージ、みんなで踊ろうパプリカ、	50 組 131 人

	職員によるパネルシアター、ハロウィンのプレゼント・ちょこっとアイティムプレゼント)	
12 月 21 日(土)	クリスマス会（グリーンシトラスによるクリスマス演奏会・職員によるパネルシアター・民生委員・児童委員によるサンタクロース登場・ちょこっとアイティムプレゼント)	70 組 197 人
2 月 1 日(土)	ちびっこ節分 （みんなで踊ろう「オニのパンツ」・人形劇・豆作り・鬼退治・みんなで踊ろうパプリカ・ごほうび）民生委員・児童委員 3 名と職員 2 名による鬼登場	66 組 148 人
合　　計		276 組 801 人

平成 30 年度　958 人

④　ウェルカム！児童館　～ママとプレママのための情報交換会～

【対象】児童館利用が少ない方、ママ友を作りたい方、菊川市に転入してまだ日が浅く情報を知りたい方、妊婦さんなど。

月　日	活　動　内　容	参　加　者
4 月 19 日(金)		7 組(18 人)
5 月 21 日(火)	① 子育てサポート“りぼん”による読み聞かせ	7 組(13 人)
6 月 20 日(木)	② 手遊び・歌遊び・親子ふれあい遊び	4 組(11 人)
7 月 18 日(木)	③ 職員紹介	1 組(4 人)
9 月 24 日(火)	④ 参加者自己紹介	3 組(9 人)
10 月 24 日(木)	⑤ 児童館・子育て支援センターの利用案内・事業説明	3 組(9 人)
11 月 21 日(木)		0 組(0 人)
12 月 17 日(火)	⑥ 菊川市タウン情報・子育て関係情報案内	2 組(7 人)
1 月 28 日(火)	⑦ 座談会	2 組(7 人)
2 月 20 日(木)	＊参加記念品とファイルをプレゼント	3 組(9 人)
3 月 10 日(火)		中止
合　　計　　(10 回)		32 組(87 人)

平成 30 年度　19 回　97 組(241 人)

（4）相談支援事業

【内容】職員は来館者とのコミュニケーションを大切にし、気軽に声をかけやすい雰囲気作りに心がけた。相談内容に応じ、専門機関に引き継いだ。

（単位：件）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
来館	16	10	6	7	4	18	13	5	6	4	10	0	99
電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（子育て支援センター事業相談件数と重複）　　（平成 30 年度　来館 133 件　電話 8 件）

（５）支援事業

菊川おもちゃ図書館「あそぼ」

【内容】心身に障がいを持つ子ども達が、おもちゃを通して遊ぶ楽しさを知り、多くの仲間と出会うことによって生き生きと成長していくことを促す場である。児童館は、ボランティアグループおもちゃ図書館「あそぼ」の活動支援を行い、開館準備・運営・片付け等の支援を行なった。

【日時】月１回　第２土曜日　10:00～11:30　13:30～16:00（8 月はお休み）

【年間利用者数】

子ども（内 障がい児）	大　人	ボランティア	合　計
233 人（122 人）	140 人	103 人	476 人

（平成 30 年度　528 人）

（６）地域連携

①　中・高校生ボランティア受け入れ

ア 菊川市ボランティア体験活動受け入れ（104 人）

イ おもちゃ図書館ボランティア受け入れ

②　職場体験学習受け入れ

ア 菊川東中学校(9 月 4 日～9 月 6 日)　4 人

イ 菊川西中学校(11 月 6 日～11 月 8 日)　4 人

③　施設見学等受け入れ

ア 菊川東中学校 1 年生　5 月 10 日(金)　10 人

イ 加茂小学校 6 年生　7 月 9 日(水)　56 人

ウ小学校教員社会福祉体験研修　8 月 21 日(水)

エ R1 インターンシップの受け入れ　8 月 22 日(木)2 人　9 月 6 日(金)2 人

カ 堀之内小学校 2 年生　11 月 2 日(金)　74 人

④　子育て情報パンフレットコーナー設置

⑤　絵本の貸し出し・・・年間 53 人　160 冊

図書室の絵本を貸し出し､家庭での読み聞かせや児童館利用の推進につなげた。

⑥　リユース掲示板設置

不要になった育児用品を捨てずに、必要な人に使ってもらうことを目的とする。

⑦　職員会議（月１回）

小笠児童館・菊川児童館の月ごとの事業報告、確認事項の検討

⑧　菊川市社会教育課主催　ボランティア担当者会議・放課後子ども総合プラン運営委員会

⑨　菊川市子育て応援課主催　プレママ＆パパサロン(4 回)　要保護児童対策地域協議会　児童館運営委員会

⑩　菊川市社会福祉協議会　主任者会議・理事会・評議員会

⑪　研修等

月　日	内　　容	参加者
10 月 2 日(水)	西部地区児童館連絡会　視察研修会 (北名古屋市鍛冶ヶ谷児童館・五条児童クラブ)	増田 天野
11 月 2 日(土)	女性のための普通救命講習会(菊川消防署)	天野
11 月 11 日(月)	社協職員研修“ビジネスマナー研修会”	増田
11 月 15 日(金)	西部地区児童館連絡会 パン作り体験、実技交流会、実技研修会	増田
1 月 21 日(火)	社協介護職員研修会　“日本一のマグロ船から学んだ！組織をよりイキイキさせるコミュニケーション”	増田

（7）　安全管理

①　安全点検

施設・固定遊具等の日常の安全点検と月一回の定期安全点検を実施、点検結果に応じ事後処置を講じるとともに、社会福祉協議会・福祉課に報告した。

②　安全指導

児童館でのルールや遊具の使い方等、事故防止のための指導を行った。入館者名簿は確実に記入していただき、帰宅する小学生・来館者親子には時刻を記入することをお願いし、来館者状況の把握を行った。園児は受付にて親子でのあいさつと名前を言うことをお願いし、ハイテンションによる事故防止に努めた。

③　安全対策

受付にて来館者チェック、初めての来館者への施設利用案内、日常的な見回りと声かけを実施した。災害対応マニュアルを作成し、事業開催中での避難訓練行った。非常時に備えて、救急用品の充実を図った。また、社協主催大規模災害被災時対応訓練に参加した。

令和元年度　菊川児童館　月別入館者数　（単位：人）

月 （日数）	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ	市外
４月 （20日）	275	722	170	52	6	883	2,108	11	103
５月 （19日）	306	789	104	88	49	1,121	2,457	79	68
６月 （21日）	361	1,084	152	25	3	1,389	3,014	49	178
７月 （22日）	331	1,249	340	34	11	1,483	3,448	46	239
８月 （23日）	245	1,112	618	54	104	1,241	3,374	65	249
９月 （20日）	337	1,144	123	18	4	1,421	3,047	18	189
10月 （20日）	386	1,041	47	10	0	1,306	2,790	3	162
11月 （21日）	332	952	169	28	16	1,238	2,735	34	178
12月 （20日）	263	966	130	36	19	1,196	2,610	31	138
１月 （20日）	222	930	85	15	23	1,063	2,338	46	170
２月 （20日）	265	818	126	22	1	1,102	2,334	36	96
３月 （1日）	1	32	0	0	0	20	53	0	0
合計 （227日）	3,324	10,839	2,064	382	236	13,463	30,308	418	1,770
月平均	277	903	172	32	20	1,122	2,526	35	148
1日平均	15	48	9	2	1	59	134	2	8

平成30年度

合計 （248日）	3,967	11,253	2,909	548	196	14,026	32,899	405	844
1日平均	16	45	12	2	1	57	133	2	3

２　小笠児童館の運営

《令和元年度運営方針》

児童館は、18 歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を行い、子どもを心身共に健やかに育成することを目的とする。

この目的達成のため、気軽に来館できる雰囲気作りを職員一同心がけ、親子・大人・子ども同士の出会いと交流が自然にうまれる場となるよう努めた。

児童館で得た楽しみ方などが、家庭に帰っても家族みんなでまた楽しめるなど、子育て親子のニーズに沿った行事へと形態を変えながらも内容の充実を図った。

館内でのルールや時間等を守り、安心な居場所作りや仲間作りに配慮して、子どもたちと交流が図られるよう、準備には計画的な取り組みに努め、時間に余裕を持って事業を進めた。

また、職員間での「報」(報告)・「連」(連絡)「相」(相談)「確」(確認)を共通理解とし来館者を迎えた。

◎ 年間利用者数　　19,622 人　(昨年度より 3,369 人減)

◎ 利 用 時 間　　午前９時～午後４時 30 分

◎ 休　館　日　　日曜日・月曜日・祝日・年末年始

《実　践　報　告》

（１）乳幼児親子対象事業

①　未就園児親子教室「あそびのひろば（毎月申込制)」

【対象】市内の０歳児～就園前親子

【日時】午前 10 時～午前 11 時　年５回実施

【目的】親子のふれあいや同年齢児親子との交流を楽しみ、子育ては一人ではないという安心感を育てながら、あそびを通して子育ての楽しさを実感できる場の提供に努めた。

ア　０歳児あそびのひろば

月　　日	活　動　内　容	参加者
５月 21 日(火)	大雨により中止(５月 22 日に参加可能とする)	
６月４日(火)	出前講座「たこまん見学」	10 組 21 人
９月５日(木)	親子でボールあそび	８組 17 人
11 月５日(火)	乳児親子向けブックトーク 講師　三浦康子　氏	５組 11 人
12 月３日(火)	クリスマス会	６組 12 人
合計		29 組 61 人

イ　１歳児あそびのひろば

月　　日	活　動　内　容	参加者
５月 22 日(水)	出前講座「図書館見学」とおしゃべり会	８組 16 人

６月５日(水)	出前講座「たこまん見学」	９組 18 人
７月４日(木)	水あそび　大雨により中止 （７月９日に参加可能とする）	
９月 13 日(金)	出前講座「消防署見学」	19 組 42 人
11 月 13 日(水)	幼児親子向けブックトーク 講師　三浦康子　氏	13 組 27 人
12 月４日(水)	クリスマス会	17 組 34 人
２月 19 日(水)	ちょっぴり早いひな祭り	８組 16 人
合計		74 組 153 人

ウ　２～３歳児あそびのひろば

月　　日	活　動　内　容	参加者
５月 30 日(木)	出前講座「図書館見学」と公園あそび	９組 19 人
６月 12 日(水)	出前講座「たこまん見学」	９組 18 人
７月９日(火)	雨天のため、室内にて水あそびごっこ	８組 28 人
９月 17 日(火)	出前講座「消防署見学」	13 組 28 人
10 月 23 日(水)	０～３歳児合同遠足 菊川運動公園にて	14 組 31 人
11 月８日(金)	幼児親子向けブックトーク 講師　三浦康子　氏	10 組 24 人
12 月５日(木)	クリスマス会	13 組 30 人
１月 21 日(火)	かにパンおねえさんと遊ぼう！	20 組 44 人
２月 20 日(木)	ちょっぴり早いひな祭り	20 組 44 人
合計		116 組 266 人

★ 子育てに必要な基本的なことを取り入れ､｢親子であそべる｣をキーワードとし、家庭に持ち帰ってもきょうだいや家族とあそべるものや、継続して子育てアイテムとしてもらえるよう工夫を図った。

② 未就園児親子教室「うんどうひろば （半年登録制)」

【対象】市内の１歳８ヵ月～就園前親子 （前期　20 組・後期　21 組）

【日時】午前 10 時～午前 11 時（前期・後期）

【目的】専門講師の指導の下、親子で体を動かすことの楽しさを味わった。

＜前期日程＞

月　　日	活　動　内　容	参加者
６月 18 日(火)	前期１回目 新聞紙を使ってボール投げの練習、室内サーキット、しっぽ取り走りっこ　など 講師　大場　義貴　氏	19 組 41 人
７月 16 日(火)	前期２回目 ティッシュペーパーを使ってボール投げの練習、ボール拾い、室内サーキット、スーパー袋を使ってバランスあそび　など 講師　大場　義貴　氏	16 組 33 人
９月　３日(火)	前期３回目	12 組 27 人

	風船を使ってボール投げの練習、バランスボールで鬼ごっこ 講師　大場　義貴　氏	
10 月 15 日(火)	前期最終回 ・ボール投げの仕上げ(ペットボトル倒し)、ボール拾い、終了メダル授与 講師　大場　義貴　氏	15 組 31 人
合計 会員参加率		62 組 132 人 77.5%

＜後期日程＞

月　　日	活　動　内　容	参加者
11 月 19 日(火)	後期１回目 家庭でできるうんどうあそび、ソフトボールを使って飛んだり跳ねたり、ごほうびゲット 講師　村田　淳　氏	15 組 35 人
12 月 17 日(火)	後期２回目 室内サーキット、でんぐり返し、スーパー袋を使ってバランスあそび、魚釣りでクリスマスプレゼントをゲット、サンタさん登場 講師　大場　義貴　氏	17 組 37 人
２月 18 日(火)	後期３回目 ぐるりんぱの練習、ティシューペーパーキャッチ、室内サーキット、すずらんテープのしっぽ取り、寒い日の過ごし方、かけっこの練習 講師　大場　義貴　氏	14 組 32 人
3 月 17 日(火)	新型コロナウイルス感染拡大抑止のため中止	
合　計 会員参加率		46 組 104 人 73.0%

③　未就園児親子教室「リトミックランド　(半年登録制)」

【対象】市内の 1 歳 1 歳 8 ヵ月～就園前親子（前期　20 組・後期　20 組）

【日時】午前 10 時～午前 10 時 45 分（前期・後期）

【目的】専門講師の指導の下、親子でリズムに合わせて音楽を楽しむ。

＜前期＞

月　　日	活　動　内　容	参加者
５月 16 日(木)	前期１回目 ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	19 組 41 人
６月 20 日(木)	前期２回目 ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	19 組 41 人
７月 18 日(木)	前期最終回 ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。	18 組 39 人

	講師　リトミックランドより２名	
合計 会員参加率		56 組 121 人 93.3%

＜後期＞

11 月 21 日(木)	後期１回目 開会に際しての説明（約束やルールについて） ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	19 組 43 人
12 月 19 日(木)	後期３回目 ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	15 組 33 人
1 月 30 日(木)	後期最終回 ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	13 組 29 人
合　計 会員参加率		47 組 105 人 78.3%

④　水あそび

【対象】市内の 1 歳(お座りが出来る子)～未就園の子

【日時】7 月中旬～8 月末日　（おおよそ毎日(土曜日・お盆時期は除く)）

【場所】中庭ひろばにて（簡易プール使用）

【利用状況】毎日５組前後の親子が利用した

（２）小中高生対象事業

①　小笠児童館小学生ボランティアサークル　（年間登録制のサークル）

【対象】市内の小学生　　（令和元年度会員数　15 人）

【日時】概ね毎月１回（土曜日）　　午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分

【目的】出来ることから始め、ボランティア活動の楽しさや行った後の心地良さを味わった。

月　　日	活　動　内　容	参加者
5 月 18 日(土)	はじめましての会、レクリエーション、おもちゃの消毒	14 人
6 月 29 日(土)	夏のおたのしみ会ポスター塗り絵作成	15 人
7 月 13 日(土)	小学生チャレンジ GO！「ウォーターバトル&スラックライン体験会」参加	12 人
9 月 7 日(土)	レクリエーション、おもちゃの消毒、読み聞かせ「もったいないばあさん」	13 人
10 月 5 日(土)	11 月の「ふれあい運動会」の説明、おもちゃの消毒、読み聞かせ「たべられたやまんば」	13 人
11 月 9 日(土)	よっといでふれあい運動会の準備・参加・片付け	13 人
12 月 28 日(土)	児童館の大掃除(拭き掃除・消毒) 中学生Ⓥ　１人	12 人

1月18日(土)	小学生チャレンジGO！「お茶の淹れ方教室」の準備・参加・片付け	10人
2月1日(土)	小学生チャレンジ GO！「なわとび教室&ドッヂボール」の準備・参加・片付け	13人
3月14日(土)	新型コロナウイルス感染拡大抑止のため中止	
合計 会員参加率		115人 85.2%

② 小学生チャレンジGO！

【対象】市内の小学生

【日時】毎月１回（８月は除く）土曜日開催午前10時00分～午前11時30分

【目的】「工作」「季節の行事」「科学」「感謝」「遊び」など、色々な体験をする中で交友関係や自分の活動の幅を広める。

月　　日	活　動　内　容	参加者
5月11日(土)	母の日のプレゼント作り （フラワーデコボトル）	20人
6月15日(土)	父の日のプレゼント作り （ドリームキャッチャー） 読み聞かせ「おしゃれなおたまじゃくし」	20人
7月13日(土)	ウォーターバトル&スラックライン体験 講師　（スラックライン）宇佐美　竜一　氏 高校生Ⓥ　６人	37人
9月14日(土)	敬老の日のプレゼント作り （フェルトで作るお守り） 読み聞かせ「おばあちゃんになった日」 中高生Ⓥ　４人	32人
10月26日(土)	段ボールクラフト「アシモ」 講師　本田技研　従業員（クラフトハンズズ） 高校生Ⓥ　３人	28人
11月16日(土)	サイエンス教室「まほうクッキング」 講師　静岡科学館　サイエンスナビゲーター ニッシ―こと　西村　秀晃　氏 中学生Ⓥ　１人	15人
12月7日(土)	クリスマスケーキ作り～組立ケーキ～ （午前午後に分かれて、ゲーム、パネルシアター、ケーキ作り） 中高生Ⓥ　４人 くすりんにて	39人
1月18日(土)	出前講座「お茶の淹れ方教室」 （お茶インストラクター指導の下学ぶ。お茶うけに黄粉団子を作る） 講師　お茶インストラクター２人 茶業協会職員　２人 中学生Ⓥ　２人	39人
2月1日(土)	なわとび教室&ドッヂボール 講師　大場　義貴　氏 中学生Ⓥ　２人	38人

3月16日(土)	新型コロナウイルス感染拡大抑止のため中止	
合計	9回開催	268人

（平成30年度開催回数10回　参加者233人）

★「小学生チャレンジGO!」と題し、市内の小学生全学年が興味深く参加できるよう開催した。現代の子ども達のニーズや体験させたいことをキャッチし、より興味のある物を取り入れチャレンジした。

③　小中高生ひろば

【日時】土曜日・長期休校（春休み・夏休み・冬休み）
午後1時15分～午後4時30分
学校が短縮日課等で、小中生が多く来館した場合は状況により開催した。

【内容】小中高生の健全な遊び、仲間との関わりの場となるよう各種のゲームやおもちゃ、マンガ本を揃え、居場所作りとなるように努めた。
「おたのしみ工作タイム」「夏休みのおたのしみ工作タイム」(13:30～15:00)として簡単な工作を提供した。
*1年間の小中高生ひろば　（延べ参加人数　1,269人/57日）
*土曜日の「おたのしみ工作タイム」(延べ参加人数　452人/39日)
*夏休みの「おたのしみ工作タイム」(延べ参加人数　182人/12日)
*中高生Ⓥ参加人数　（延べ18人）

（3）　どなたでも参加事業

①　自由来館

平日は乳幼児親子、土曜日・長期休校・休園中は幼稚園親子や小学生などが自由に過ごす場の提供を行った。幅広い異年齢の子ども達、また保護者が一緒に安全に過ごせるように配慮した。4人の職員が役割や任務を果たしながら一緒に遊びや相談業務を行った。館内で楽しんでもらうために貸し出しおもちゃや探してみようゲームなども用意した。
館内ゲーム「探してみよう」館内に貼ってある文字を集めて言葉を探すゲームを実施した。　年間参加者数　延べ1,728人

②　おはなしタイム

【対象】どなたでも参加
【日時】毎月1回　午後3時30分～午後4時
【内容】午後のひととき、園児親子や小学校低学年生が仲間と読み聞かせを楽しみ、折り紙制作で季節を感じた。

月　日	活　動　内　容	参加者
4月26日(金)	絵本の読み聞かせ「まいごのこいのぼり」他 折り紙「こいのぼり」	6組18人
5月24日(金)	絵本の読み聞かせ「ぴょんぴょんぱんのかばんです」他・折り紙「カエルのかばん」	17組36人
6月14日(金)	絵本の読み聞かせ「みんなみんなあめがすき」他 折り紙「ナプキンペーパーのかたつむり」	5組16人
7月19日(金)	絵本の読み聞かせ「10匹のカエルの夏まつり」他 折り紙「ひまわりうちわ」	5組16人

8月 23 日(金)	絵本の読み聞かせ「しろくまちゃんのホットケーキ」他・折り紙「歩くペンギン」ダンス 高校生ⓥ　2人	6組 29 人
9月 27 日(金)	絵本の読み聞かせ「つなひきライオン」他 折り紙「ライオンメダル」	8組 22 人
10 月 30 日(水)	絵本の読み聞かせ「まじょまじょランド」他 折り紙「おばけちょうちん」	7組 18 人
11 月 29 日(金)	絵本の読み聞かせ「みつごのこぶたのクリスマス」他・折り紙「サンタキューブ」	9組 22 人
12 月 20 日(金)	絵本の読み聞かせ「かくれんぼ、かくれんぼ」他 折り紙「カラフルねずみ」	7組 20 人
1月 24 日(金)	絵本の読み聞かせ「おにはうち、ふくはそと」他 折り紙「おにさんバッグ」	4組 17 人
2月 28 日(金)	新型コロナウイルス感染拡大抑止のため中止	
3月 13 日(金)	新型コロナウイルス感染拡大抑止のため中止	
合計		74 組 214 人

（平成 30 年度参加者数 255 人）

③　特別企画

【内容】いろいろな体験を通し、多くの人たちとふれあい、楽しい時間を過ごした。

月　　日	活　動　内　容	参加者
4月6日(土)	新1年生いらっしゃ～い！！	19 人
7月 27 日(土)	夏のおたのしみ会 協力：民生委員児童委員8人、母親クラブ3人、中高生 17 人、茶ラリーマン2人 小笠児童館中庭および中央公民館多目的ホールにて	582 人
11 月 9 日(土)	よっといでふれあい運動会 協力：：民生委員児童委員7人、中高生5人、小学生ⓥサークル 13 人、児童館留守番のため菊川より1人 小笠体育館にて	128 人
12 月 14 日(土)	クリスマス会 ゲスト　掛川ウインドアンサンブル 中高生ⓥ3人	142 人
合計		871 人

（平成 30 年度参加者数 1,197 人）

⑤　絵本の貸し出し事業

【内容】絵本のある子育てをめざし、開館時間内で行った。

一家に 5 冊、一週間までの貸し出しルールとする。

・　貸し出し冊数　200 冊

⑥　はじめまして！児童館

【対象】引っ越してきた方・あまり利用したことがない方・児童館を知りたい方、友達関係を持ちたい方などを対象に使用説明を行う。
またおしゃべりを通して相談も行う。今年度よりいつでも受け付ける形にして歓迎する。　　初来館者 78 組 181 人
（平成 30 年度参加者　41 組 88 人）

⑦ おもちゃ病院

【対象】児童館利用者どなたでも

【日時】年 10 回開院（10:00～11:30）

【内容】壊れたおもちゃの修理

月　日	参加者
4 月 27 日(土)	2 組(3 体)
5 月 25 日(土)	5 組(6 体)
6 月 22 日(土)	4 組(13 体)
7 月 20 日(土)	4 組(13 体)
8 月 24 日(土)	10 組(13 体)
9 月 28 日(土)	13 組(20 体)
11 月 16 日(土)	11 組(16 体)
12 月 21 日(土)	10 組(14 体)
1 月 25 日(土)	8 組(15 体)
2 月 22 日(土)	5 組(9 体)
3 月 28 日(土)	新型コロナウイルス感染拡大抑止のため中止
合計	72 組(122 体)

（4）相談支援事業

① 子育て相談業務

【内容】子育て全般に対する相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。また来館者に積極的に声を掛け、多くの見守りの中で子育てをしている安心を感じてもらえるように配慮した。

（単位：件）

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
来館	21	20	14	18	17	13	13	13	12	12	14	2	169
電話	1	4	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	12

（子育て支援センター相談件数と重複）　　（平成 30 年度　来館者 153 件　電話 1 件）

（5）支援事業

地域の子どもたちが健やかに育つことを願い、ボランティア活動や仲間作りをしているグループの育成支援を行った。

① 菊川市みらい子育てネット母親クラブの育成・支援

「小笠南地区のいちご会」

小笠南小学校区を拠点に活動を進めて会員相互の活動、地区全体の活動など幅広く活動した。

（６）地域連携事業

① 中高生ボランティア受け入れ
菊川市ボランティア体験活動受入れ　延べ 67 人

② 常葉大学短期大学部２年生教育実習受け入れ
(8 月６日～10 日・20 日～24 日)２人

③ 中学生職場体験受け入れ
菊川市岳洋中学校　（10 月 29 日～10 月 31 日）１人×３日間

④ 施設見学受け入れ
ア　教職員新採用研修　（４月 25 日）13 人
イ　内田小学校５年生　（４月 26 日）　31 人
ウ　民生委員・児童委員（小笠支部）（５月 14 日）７人
エ　小笠東小学校２年生　（９月 19 日）　５人
オ　小笠北小学校２年生　（10 月３日）　70 人

⑤ 「菊川少年少女合唱団」と一緒に歌おう　（８月３日）64 人

⑥ 乳幼児用品リユースマーケット開催(２回)及びリユースコーナー設置

⑦ 館内飲食可能な日“お弁当の日”実施（毎週㊋・㊍）

⑧ 子育て情報コーナー開設

⑨ 職員会議

⑩ 菊川市社会教育課
ア　ボランティア担当者会議参加(年１回)
イ　子ども読書活動推進協議会参加(年２回)

⑪ 菊川市健康づくり課
ア　食育連絡会参加(年３回)
イ　プレパパママサロン参加(年４回)
ウ　療育教室「のんのん」参加(年３回)

⑫ 菊川市福祉課
児童館運営委員会(年１回)

⑬ 菊川市社会福祉協議会
ア　主任者等会議出席(月１回)
イ　理事会・評議員会出席(年３回)
ウ　大規模災害被災時対応訓練参加（８月 30・31 日（金・土））
エ　普通救命救急講習会参加
オ　職員研修（11 月 11 日「接遇マナー」）
カ　菊川市社会福祉協議会福祉大会（２月 11 日）
キ　小笠児童館館内研修会

⑭ 菊川市地域支援課
菊川市男女共同参画フェスタ共催(８月 24 日(土))
(プラ板キーホルダー作り 45 組 135 人参加)

⑮ 職員研修会参加

月　　日	内　　容
５月 29 日(水)	静岡県児童館連絡協議会　　総会および研修会
10 月２日(水)	静岡県西部地区児童館連絡協議会　施設見学
11 月 15 日(金)	静岡県西部地区児童館連絡協議会　実技研修及び発表

⑯ 他の機関とのつながり
ア　民生委員・児童委員ボランティア（託児・夏のおたのしみ会・運動会）
イ　みらい子育てネット母親クラブ協力（夏のおたのしみ会）

ウ　児童館だより等配布
（各小学校・幼稚園・保育園・こども園・自治会回覧・各関係施設）

（７）安全管理
①　安全点検
ア　施設、固定遊具、玩具（危険個所や破損物）などの日常点検と月１回の点検と業者（KYKIT）による点検(年２回)を行った。
イ　消防設備点検(２月 17 日)
ウ　点検結果により随時適切に事後処理を行った。また、内容によっては社協および子育て応援課にて対応いただいた。
エ　あそびのひろば床磨き（４月 29 日）
あそびのひろばの床のささくれ事故の発生（８件）
②　安全指導
ア　児童館でのルールや遊具の使い方など事故防止のための指導を繰り返し行い、子どもたちに安全に遊べるための意識を身につけていくように促した。
イ　館内はすべりやすい所やささくれもあり、注意して安全に遊べるように呼びかけた。また、小中高生ひろば時は卓球・サッカーゲームの準備時は職員が必ず一緒に行った。開催時間帯はその場所に滞在して遊びを見守った。（安全面確保のため乳幼児の立ち入りを制限した）
ウ　非常口通路の確保ができるように、靴はくつ箱に入れる。また廊下や室内に荷物や物を置きっぱなしにしないよう整理整頓に心掛けた。
エ　流行性の疾病が発生した時は、おたより等でうがいや手洗いなどの励行を呼びかけ、発症の時は児童館への来館を控えるなど館内にポスターを掲示し注意を促した。また、来館を控えていただきたい子が来た時は、事情を丁寧に説明し帰宅を促した。
新型コロナウイルスの感染拡大抑止のため、３月４日（水）～５月６日(水)まで休館の措置を取り、職員は平常通り出勤し、休館の連絡を受けたり知らせたり、掃除、諸準備を行った。
③　安全対策
ア　挨拶を交わし合うことで不審者対策をした。受付にて来館者名簿に記入いただきチェックした。日常の見回りと声掛けを実施した。未就園児に対して名札の着用を行い、小学生以上の来館者に対しては連絡のつく電話番号の記入をお願いした。
イ　初めての来館者には丁寧に施設利用を説明した。
ウ　退館状況の把握が確実にできるように、来館者全員に帰る時刻を記入いただいた。
オ　災害時の対応について、おたより等で周知をし、館内に掲示して周知に努めた。
カ　地震に備え、卓球台・ビリヤード台・サッカー台など、使用しない時は安全ベルトで固定している。非常口通路の確保ができる様に館内の整理整頓に心掛けた。
キ　長年使用している遊具は年月を確認して、破損や耐久年数を調査の上、安全確保のため使用を控え、状態によっては処分をした。
ク　流行性疾病を予防して常に消毒液を受付に用意した。
ケ　感染した子は完全に治るまで来館を控えるようにお願いした。

令和元年度　小笠児童館月別入館者数

（単位：人）

月 （日数）	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ボランティア	（市外）	組
4月 (20)	105	511	293	55	4	592	**1,560**	（3）	(186)	558
5月 (19)	150	531	197	26	0	702	**1,606**	(14)	(138)	660
6月 (21)	135	659	236	34	2	756	**1,822**	(15)	(208)	701
7月 (22)	186	838	452	58	30	1,193	**2,757**	(62)	(271)	797
8月 (23)	154	939	591	21	27	1,072	**2,804**	(20)	(435)	973
9月 (20)	142	627	221	8	5	682	**1,685**	(20)	(188)	654
10月 (21)	141	649	209	7	7	765	**1,778**	(11)	(168)	748
11月 (21)	103	596	168	10	4	676	**1,557**	(36)	(123)	613
12月 (20)	97	564	200	17	1	625	**1,504**	(33)	(157)	525
1月 (20)	79	498	112	13	1	562	**1,265**	(12)	(182)	498
2月 (20)	74	445	171	25	5	542	**1,262**	(35)	(165)	490
3月 (1)	1	10	0	0	0	11	**22**	（0）	（4）	11
合計 (228)	1,367	6,867	2,850	274	86	8,178	**19,622**	(261)	(2,225)	7,228
月平均	114	572	237	22	7	681	**1,635**	(21)	(185)	602
1日平均	6.0	30.1	12.5	1.2	0.4	35.9	**86.1**	(1.14)	(9.8)	31.7

平成30年度

合計 **(248日)**	**2,438**	**7,953**	**2,866**	**346**	**50**	**9,338**	**22,991**	**(201)**	**(2,236)**	**8,181**

3 きくがわ子育て支援センター「たんぽぽ」事業

子育て家庭（これから子育てを始める家庭を含む）の家族の居場所・友達作りの場・相談の場として活用していただき、少しでも安心して楽しい子育てができるように支援を行った。また、子どもたちの健やかな成長の支援ができるように、子育て親子の交流の場の提供や講習会を開催し、子育てに関する相談に応じた。

《実　践　報　告》

（1）子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

① 自由来館

親子で遊んだりママ友達と情報交換をしたりして、自由にゆったりと過ごす場を提供した。幼稚園・保育園児（3歳以上）には、小学生用貸し出しおもちゃの一部を提供し、遊びの幅を広げるよう配慮した。

② 0歳児親子教室「はじめの一歩」

【対象】0歳児親子

【内容】はじめての子育てを、子どもとのふれあいや友達になった親子との交流を通して楽しむとともに、友達づくりや親の情報交換の場となるよう行った。

開催日	活　動　内　容	参加人数
4月3日(水)	親子ヨガ（講師　越水律子氏）	20組(41人)
5月8日(水)	ベビーマッサージ	18組(36人)
6月5日(水)	親子ヨガ（講師　越水律子氏）	24組(49人)
7月3日(水)	親子ヨガ（講師　越水律子氏）	23組(47人)
9月6日(金)	ベビーダンス（講師　皆川友紀子氏）	15組(32人)
10月2日(水)	親子ヨガ（講師　越水律子氏）	23組(47人)
11月28日(木)	お昼寝アート　～ママがカメラマン～	18組(37人)
12月18日(水)	産後の腰痛予防 （講師　理学療法士　川合弘基氏）	15組(32人)
1月22日(水)	おもちゃ作り	18組(36人)
2月12日(水)	ベビーマッサージ	17組(34人)
3月11日(水)	新型コロナウイルス感染症抑止対策のため中止	
合　　計　　10回		191組(391人)

平成30年度　15回　224組　474人

＊出産後、家にこもりがちな乳児親子に“子育て支援センター”を知ってもらい、家から外に出て事業に参加することで職員や同じ月齢の子を持つ母親同士とのつながり、社会とのつながりを感じてもらう第一歩の事業として位置づけ、開催している。事業に参加することにより、継続した自由来館につながっていると感じる。職員が積極的に声をかけて信頼関係を築き、その後の育児相談につながっている。参加回数が増えて顔を合わせているうちに母親同士がつながっていく場面が多くみられた。

（２）子育て等に関する相談、援助の実施

①　子育て相談業務

子育て全般の相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。また、来館者に積極的に声掛けをして、話しやすい雰囲気をつくるよう配慮し、何気ない会話の中から子育てに対する不安が少しでも楽になるよう努めた。

＜相談件数＞　（単位:件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	16	10	6	7	4	18	13	5	6	4	10	0	99
電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

（児童館相談件数と重複）　（平成 30 年度　来館者 133 件　電話 8 件）

＜相談内容＞　抜粋

○ 発育不安

・1 歳児、集中力がなく興味のあるほうに行ってしまい、落ち着かない。・年少だが、背が低く食べても大きくならない。・もうすぐ 1 歳になるが、ハイハイはできるが安定して座ることができない。・ネットで調べたら“クレーン減少”という動作を子どもがしているが心配です。

○ 育児不安

・下の歯が生え始めたが、手入れは拭くくらいでいいのか？・2 歳児、自己主張をして物を投げたりしたときは、ガツンと叱っていいのか。・第 2 子妊娠中だが、双子であり夫婦ともに県外出身で不安だ。

○ 家庭での心配事

・ゴールデンウィークに夫の実家(大分)に帰るが、0 歳児を連れての飛行機がすごく心配。・4 月より入園して共働きとなったが、病気のときの預け先に困る。・仕事をしないと経済的に厳しい。・就寝が PM11:00 頃になってしまうことがあり、起床が AM10:00 になることがあり、生活リズムを整えるのが難しい。・小 2 の娘、まじめすぎて不安に思う。・妊娠中の妻の腰痛が心配である(夫)

○ 園での心配事

・1 歳児、保育園でほかの子を噛んでしまい困っている。・保育園とのやり取りをしているノート(連絡帳)に書いてあった先生の言葉を読んでつらくなってしまった。

○ その他

・仕事を辞めたい！と思いつつ、子供が 3 人になってしまい、生活費が不安である。生殖ではなくパートになりたい。・親不知を抜きたいが、口腔外科はどこがおすすめですか。・インフルエンザ予防接種の安い病院はどこですか？

②　子育て相談事業「おしゃべりひろば」

【対象】０～３歳児親子

【内容】テーマについて、小さなことでも相談・おしゃべりすることで気持ちの負担の軽減につながるよう配慮した。

開催日	活　動　内　容	参加人数
5 月 28 日(火)	電車で遊ぼう！	14 組(29 人)

6 月 25 日(火)	親子の防災講座	14 組(29 人)
7 月 16 日(火)	絵本で親子遊び	17 組(34 人)
9 月 19 日(木)	おやつについて（講師　星野真由美氏)	16 組(33 人)
10 月 23 日(金)	デコパンを作ろう	19 組(38 人)
11 月 29 日(金)	乳幼児の救急法（菊川市出前講座)	24 組(54 人)
1 月 30 日(木)	幼児食について（明治企業)	21 組(46 人)
2 月 27 日(木)	幼児食について（星野真由美氏)	16 組(34 人)
合　　計　　(8 回)		141 組(297 人)

（平成 30 年度　8 回　113 組　250 人）

③　子育て応援課主催の「要保護児童対策地域協議会」に参加し、支援の内容を協議した。(年 12 回)

④　健康づくり課主催の「食育連絡会」への参加

（３）地域の子育て関連情報の提供

託児や子育て支援に関する情報(民間を含む)を集め、自由に持ち帰ってもらった。

（４）子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

「子育てレッスン」

【対象】０歳～３歳の子を持つ保護者

【内容】親の子育て力を高める活動、親のリフレッシュ活動、子どもとのふれあいを楽しむ活動を通して子育ての楽しさを実感した。

【託児協力】更生保護女性の会、民生委員・児童委員

【託児依頼】子育てサポートりぼん

月　　日	活　動　内　容	参加人数
4 月 23 日(火)	カメラの困った！を解決 (講師　岩科綾氏)	18 組(37 人)
5 月 15 日(水)	骨盤体操(講師　古池紀匡氏)	19 組(65 人)
6 月 12 日(水)	家族で食育、和食に挑戦 （講師　星野真由美氏)	19 組(66 人)
7 月 11 日(木)	スイーツ(ティラミスを作りましょう) （講師　鷲山智士氏)	16 組(56 人)
8 月 8 日(木)	ミニ夏祭りごっこ	30 組(74 人)
9 月 13 日(金)	ファミリーデイ	18 組(38 人)
10 月 16 日(水)	絵本読み聞かせ（菊川市出前講座)	17 組(37 人)
11 月 19 日(火)	ゆがみなおし(講師　斉藤香苗氏)	20 組(64 人)
12 月 26 日(木)	ミニ忘年会ごっこ	26 組(54 人)
1 月 29 日(水)	アロマハンドクリーム （講師　中西紀美絵氏)	19 組(64 人)
2 月 18 日(火)	バレエエクササイズ	15 組(52 人)

	（講師　高橋ゆりな氏）	
3 月 17 日(火)	新型コロナウイルス感染症抑止対策のため中止	
合　　計		217 組(607 人)

（平成 30 年度　215 組　606 人）

（５）地域支援活動の実施

移動子育て支援センター「すくすくひろば」

【対象】子育て中の親子、妊婦さん

【内容】地域へ出向き、手遊び、おもちゃ遊び、歌、絵本、ボール遊び、制作、ふれあいトーク等を通して子育て支援を行った。身近な人たちとのふれあいの中で地域の人たちとの絆を深め、地域を知る良い機会となった。

地区センター名	回　数	参加組数	延べ人数
西方地区センター	3	33 組	71 人
河城地区センター	3	37 組	80 人
青葉台コミュニティセンター	3	35 組	77 人
横地地区センター	3	41 組	90 人
内田地区センター	3	36 組	78 人
六郷地区センター	2	20 組	43 人
子育て支援センター	1	11 組	22 人
合　　計	18	213 組	461 人

平成 30 年度　22 回　304 組　696 人）

（６）職員研修

月　日	内　　容	参加者
9 月 4 日(水) 10 日(火)	静岡県子育て支援員研修 基本研修(2 日間)	平野
11 月 11 日(月)	社協職員研修会 ビジネスマナー研修会(講師　藤井円氏)	松村
11 月 22 日(金)	子育て応援課　要保護児童対策地域協議会 研修会（難しい子への効果的な支援の方法と理解のヒント）	松村 平野
3 月 25 日(水)	ボードゲームの遊び方研修会 小笠児童館にて（講師　百町森）	松村 平野

４　おがさ子育て支援センター「ひまわり」事業

子育て家庭(これから子育てを始める方を含む)の家族の居場所・友だち作りの場・相談の場として活用していただき、安心して楽しい子育てが出来るように支援する。

また、子どもたちの健やかな成長の支援ができるように、子育て親子の交流の場の提供や講習会を開催し、子育てに関する相談に応じた。

（１）子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

①　自由来館

親子や友だちと一緒に遊んだり、おもちゃを介して遊んだりと子どもと過ごす場の提供をした。職員は様子を見ながら話しかけたり、子どもとのふれあいをきっかけにお母さん達との距離を縮め、気軽に声をかけてもらえるような雰囲気作りに意識した。園児の来館時には貸出おもちゃの一部を提供し遊びの幅を広げた。

②　コロコロタイム(２クラス編成)(年間登録制)

【対象】市内の３ヵ月～1 才未満の親子　（A組　17 組、B組　10 組）

【日時】各クラス毎月１回水曜日（４月・８月は除く）午前 10 時～午前 11 時

【内容】子育てを楽しめるように様々な角度から情報を提供した。
また、フリートークでは「子育て」について多くの意見を交換した。

【託児協力】更生保護女性の会

月　　日	活　動　内　容	参加者
5 月 15 日(水)	AB　合同はじめましての会	23 組 47 人
6 月 19 日(水)	AB　合同親子あそび	25 組 51 人
7 月 10 日(水) 17 日(水)	AB　手づくりおもちゃ	24 組 49 人
9 月４日(水) 26 日(水)	AB　親子ヨガ 講師　越水　律子　氏	24 組 51 人
10 月 30 日(水)	AB　合同ハロウィンパーティー	25 組 54 人
11 月６日(水) 20 日(水)	AB　お昼寝アート	22 組 44 人
12 月 11 日(水)	AB　合同クリスマス会	24 組 49 人
1 月 29 日(水)	AB　合同豆まきあそび	21 組 43 人
２月 14 日(金)	AB　合同「幼児食講座」 栄養士　星野　真由美　氏 託児協力：更生保護女性の会（19 人）	18 組 56 人
３月４日(水)	コロナウイルス感染拡大抑止のため事業中止	
合計		206 組 444 人

（平成 30 年度参加者数 216 組 512 人）

③　いないいないばぁ

【対象】生後３カ月から１歳未満の親子どなたでも（どちらか１日）

【日時】４月より毎月２回　　午前 10 時～午前 11 時

【内容】赤ちゃんとのふれあい方を学んだり、お母さん同士のおしゃべりで、子どもの育ちをみつめ不安やストレスを和らげた。またお母さん同士の友だち作りの場とした。

月　　日	活　動　内　容	参加者
４月 12 日(金) 19 日(金)	ベビーマッサージ　歌 ふれあい遊び　おしゃべり会	23 組 46 人
５月 10 日(金) 23 日(木)	ベビーマッサージ　歌 ふれあい遊び　おしゃべり会 23 日のみ「親子ヨガ」　　講師　越水律子　氏	25 組 51 人
６月７日(金) 21 日(金)	ベビーマッサージ　歌 ふれあい遊び　おしゃべり会	24 組 49 人
７月５日(金) 12 日(金)	ベビーマッサージ　歌 ふれあい遊び　おしゃべり会	17 組 34 人
８月 27 日(金)	ベビーマッサージ　歌 ふれあい遊び　おしゃべり会	15 組 32 人
９月６日(金) 20 日(金)	６日のみ「絵本の読み聞かせ&お名前ロゼット作り」 講師　三浦　康子　氏 ベビーマッサージ　歌 ふれあい遊び　おしゃべり会	18 組 43 人
10 月４日(金) 18 日(金)	ベビーマッサージ　歌 ふれあい遊び　おしゃべり会	19 組 39 人
11 月１日(金) 15 日(金)	ベビーマッサージ　歌 ふれあい遊び　おしゃべり会	11 組 23 人
12 月６日(金) 13 日(金)	ベビーマッサージ　歌 ふれあい遊び　サンタ登場	６組 12 人
１月 10 日(金) 17 日(金)	ベビーマッサージ　歌 ふれあい遊び　おしゃべり会	９組 18 人
２月７日(金) 21 日(金)	ベビーマッサージ　歌 ふれあい遊び　おしゃべり会	８組 16 人
３月６日(金) 11 日(水)	コロナウイルス感染拡大抑止のため事業中止	
合計		175 組 363 人

（平成 30 年度参加者数　332 組 706 人）

④　ちびっこおたのしみ館

【対象】どなたでも

【日時】毎月第２、第４火曜日　　午前 10 時～午前 11 時

【内容】読み聞かせ、手遊び、工作などを通して親子のふれあい、またお友親子との関わりを楽しんだ。

月　　日	活　動　内　容	参加者
４月 23 日(火)	手あそび　りぼんさんによる絵本の読み聞かせ 工作「こいのぼり」・リズム「パンダがくるくる」	７組 18 人

	パネルシアター「ひよこちゃん」	
5月14日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ 工作「紙皿のオカメインコ」・リズム「パンダがくるくる」・パネルシアター「ひよこちゃんのすきなもの」	15組33人
28日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「キラキラ腕時計」・リズム「パプリカ」・パネルシアター「おはよう朝ですよ」	13組27人
6月11日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ 工作「キラキラかんむり・ステッキ」 リズム「パプリカ」・エプロンシアター「ねずみのはみがき」	19組38人
7月2日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ 工作「ミッキーの七夕飾り」・リズム「パプリカ」 パネルシアター「あまのがわきらりんこ」	27組62人
23日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「ペンギンのおめん」・リズム「パプリカ」・パネルシアター「どうぶつえんにち」	19組42人
9月10日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ 工作「おばけちゃんのお月様キャッチ」・リズム「パプリカ」・パネルシアター「ふしぎなつぼ」	18組40人
24日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「キノコのモビール」・リズム「パプリカ」・パネルシアター「おいしいあき」	18組37人
10月8日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ 工作「おまつりちょうちん」・リズム「パプリカ」 パネルシアター「どのみち　このみち」	21組45人
29日(火)	手あそび・職場体験中学生による絵本の読み聞かせ 工作「ハロウィンフォトプロップス」・リズム「パプリカ」・パネルシアター「トリックオアトリート」・ハロウィンお菓子配布	19組41人
11月12日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「ちびっこゴルフセット」・リズム「パプリカ」・ミニシアター「しっぽぽぽ」	13組29人
26日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「クリスマスリース」・リズム「パプリカ」・パネルシアター「わたしのクリスマスケーキ」	25組52人
12月10日(火)	「ちびっこクリスマスコンサート」 ゲスト　グリーンシトラスミュージック クリスマスプレゼント（お菓子）配布	35組85人
1月14日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「パクパクししまい」・リズム「パプリカ」・パネルシアター「冬の日のおさんぽ」	12組24人
28日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「ゆらゆら～おに」・リズム「鬼のパンツ」「パプリカ」・エプロンシアター「ももたろう」福菓子配布	18組38人
2月　4日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・リズム「パプリカ」	21組46人

	工作「ミッキーor ミニーポシェット」・エプロンシアター「くいしんぼうのごりら」	
25 日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「おひなさま」・リズム「パプリカ」・パネルシアター「おひなさまはだあれ」	15 組 30 人
3 月 10 日(火)	コロナウイルス感染拡大抑止のため事業中止	
合計		315 組 687 人

(平成 30 年度参加者　401 組 934 人)

★月２回の開催で自由に来館した人も気軽に参加できるように計画した。
季節の行事を含め、「ちびっこおたのしみ館」の名の通り、楽しいことをたくさん用意して、子育てを楽しむ応援行事にした。

⑤　よっといでふれあい運動会
【対象】市内の親子・家族どなたでも
【場所】小笠体育館
【内容】いろいろな年齢の子やたくさんの家族が寄りつどい、年に１度の運動会を楽しんだ。
【協力】民生委員・児童委員、小学生・高校生ボランティア

月　　日	活　動　内　容	参加者
11 月 9 日(土)	かけっこ・変わり玉入れ・大玉転がし・クリスマスツリーの飾り付けマッチ・パン食い競争・じゃんけん 運営協力：民生委員・児童委員７人、小学生Ⓥ13 人、中高校生Ⓥ５人	31 組 128 人

(平成 30 年度参加者数　135 人)

（２）子育てに関する相談、援助の実施

①　子育て相談業務
子育て全般に対する相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。また、来館者に積極的に声を掛け、多くの見守りの中での子育てをしている安心を感じていただけるように配慮した。

(単位：件)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
来館	21	20	14	18	17	13	13	13	12	12	14	2	169
電話	1	4	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	12

(児童館相談件数と重複)　　(平成 30 年度　来館者 153 件　電話１件)

その他、乳児親子のひろば「いないいないばぁ」や登録制乳児親子教室「コロコロタイム」でフリートークタイムを持ち、職員が寄り添い、一緒に考え共感したり、アドバイスを行った。気になる親子がいた時は保健師へ繋げ、専門機関を紹介した。
継続した見守りも大切なのでその後の来館時も気にしながら声かけを行った。
また受けた相談については記録し、職員間で共通理解し、専門機関へも繋げて対応した。

＜相談内容＞

子どもの発達や健康について・療育教室や専門機関について・生活習慣について・食生活について・子どもの性格について・入保、入園について・こども園について・待機児童対策について・母親の悩み事について(自分自身のこと・同居の父母とのこと・夫のこと・近隣のこと・自分の子育てについて等)

② 読み聞かせ&ホットタイム

【対象】どなたでも

【日時】年 12 回　　午前 10 時～11 時 00 分

【内容】お誕生日を祝った。親子で絵本やあそびを楽しみ、お母さん同士のおしゃべりの中で子育ての悩みなど共感しあった。

【場所】平川地区防災コミュニティセンター

月　　日	活　動　内　容	参加者
4 月 26 日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	7 組 22 人
5 月 24 日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	5 組 12 人
6 月 14 日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	5 組 11 人
7 月 19 日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	8 組 16 人
8 月 23 日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび　高校生Ⓥ３名	2 組 7 人
9 月 27 日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	7 組 15 人
10 月 25 日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	8 組 17 人
11 月 29 日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	6 組 12 人
12 月 20 日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	7 組 14 人
1 月 24 日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	5 組 12 人
2 月 28 日(金)	コロナウイルス感染拡大抑止のため事業中止	
3 月 13 日(金)	コロナウイルス感染拡大抑止のため事業中止	
合計		60 組 138 人

（平成 30 年度参加者数　114 組 254 人）

★支援センター以外の場所での開催により、お茶を飲みながらのホットタイムや誕生会を行ってきた。気になる親子や子どもの発達の様子を観察でき密に接することで親子との距離を縮めることができた。前年度より参加人数が減少したことが気になった。

③ 菊川市要保護児童対策協議会

乳幼児部会　毎月参加　情報を共有しながら支援を協議した。

（３）地域の子育て関連情報の提供

①　子育て情報の提供

ア　支援センター―だより

イ　子育てに関する国、県、市からのお知らせ

ウ　託児情報・サークル情報など

エ　園の自由来園情報や入園のお知らせ

（４）子育て及び子育て支援に関する講習会などの実施

①　頭と心と体の講座

【対象】市内の子育て中の親子および親

【日時】年 12 回

【内容】子育て中の親が子育てのスキルアップのため、また子どもと少し離れリフレッシュする時間を楽しんだ。

【場所】子育て支援センター・みねだ会館・くすりん

【託児協力】更生保護女性の会、民生委員・児童委員

月　　日	活　動　内　容	参加者
4 月 24 日(水)	「お母さんの簡単工作講座」 ～フラワーデコボトル作り～ 見合いっこ託児	13 組 30 人
5 月 17 日(金)	「わらべうた&ベビーマッサージ」	12 組 24 人
6 月 13 日(木)	「小麦粉粘土&手作りおもちゃ」	20 組 41 人
7 月 11 日(木)	「アロマジェル体験」 講師　中西　紀美絵　氏 託児協力：更生保護女性の会（14 名） 民生委員（３名）	13 組 45 人
８月８日(木)	「出前講座　絵本の読み聞かせ」 講師　小笠図書館司書２名	20 組 57 人
9 月 12 日(木)	「０歳～未就園児の親子リトミック」 講師　リトミックランドより２名	17 組 37 人
10 月 24 日(木)	「ハロウィンバッグ作りとパーティー」	17 組 37 人
11 月 28 日(木)	「アイシングクッキー作り体験講座」 講師　JAS アイシングクッキー講師 四十宮　真由美　氏 託児協力：更生保護女性の会（10 名）	17 組 40 人
12 月 12 日(木)	「ZUMBA 体験」　講師　鈴木　未来　氏 託児協力：更生保護女性の会（13 名）	14 組 42 人
1 月 16 日(木)	「親子うんどうあそび」 講師　きのいい羊達エンジョイキッズ 村松　成樹　氏	17 組 39 人
2 月 12 日(水)	「ライフプランニング＆スクラップブッキング作り」 講師　ソニー生命保険（株）ライフプランナー 大畑　達哉　氏	14 組 30 人
３月 12 日(水)	コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止	
合計		174 組 422 人

（平成 30 年度参加者数　187 組 474 人）

★毎月開催の講座を通し、子育て中の親にとって何かしらの子育てのヒントやなるほど感、すっきり感を体得してもらった。部屋の広さの関係上、人数制限を余儀なくされるという難点はあったものの、託児付の講座で、子どもと離れた時間を過ごすことによりホッと一息できるリフレッシュ事業とした。参加者のニーズを聞き取りながら把握し反映できる内容にした。託児の回数は前年度より減少したが、親だけでなく親子で体験してもらえた。

（５）地域支援活動の実施

①　職員研修参加

月　　日	内　　容
４月 20 日(土)	普通救命救急講習会
９月 12 日(木)	県児連児童厚生員研修会及び視察
11 月 11 日(月)	菊川市社会福祉協議会職員研修